

# 「女性と経営」文献シリーズ

(その11)

- I. 女性と男女雇用機会均等法・育児休業法・・・(2)
- II. 女性と労務管理・・・・・・・・・・・・・・・・(6)
- III. 女性と管理職・キャリア・・・・・・・・(19)
- IV. その他・・・・・・・・・・・・・・・・(27)

この資料は、国立国会図書館発行の「NDL CD-ROM Line 雑誌記事索引カレント版」及び、日本図書館協会・日本出版販売(株)発行の「N-BISC」を使用し、本学図書館にて作成しました。

今号をもちまして、「女性と経営」文献シリーズの掲載を終了させていただきます。  
これまで資料作成にご協力いただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。

## I. 女性と男女雇用機会均等法・育児休業法

### [図書]

- [909]秋保雅男・兒玉美穂著. 『(イラストでわかる)知らないと損する育児休業法』東洋経済新報社, 2001.06
- [910]今城かおり[著]. 『働きながら、子育て』岩波書店, 2001.11
- [911]太田ルカ文, 宮井シエナ絵. 『おいしい出産: 働きながら赤ちゃんを産もう!』光文社, 2001.03
- [912]木戸道子著. 『ワーキングマザーのすすめ: 仕事も子どももゲットする!』悠飛社, 2001.02
- [913]厚生労働省雇用均等・児童家庭局雇用均等政策課監修. 『男女雇用機会均等法Q&A』労働調査会, 2001.03
- [914]厚生労働省雇用均等・児童家庭局雇用均等政策課編. 『少子・高齢化時代の女性活用: 男女雇用機会均等対策基本方針の解説』労働調査会, 2001.03

### [逐次刊行物]

- [915]秋田純子. 「特集4 介護保険料率の引き上げ、標準報酬月額の下限の引き上げ、育児休業期間中の健康保険料の事業主負担分の免除等 改正健康保険法の実務」ビジネスがトク(日本法令 || [編])38(5), 43~46頁 (2001.3)
- [916]今関公雄. 「今日の保育所問題--保育需要の多様化と育児休業」青山学院女子短期大学紀要(青山学院女子短期大学 || 編)55, 23~53頁 (2001.12)
- [917]岩崎ちあき. 「雇用均等法と職場、労働組合」進歩と改革(進歩と改革研究会 || [編])591, 60~66頁 (2001.3)
- [918]岩崎ちあき. 「雇用均等法と職場、労働組合(続)」進歩と改革(進歩と改革研究会 || [編])592, 38~46頁 (2001.4)
- [919]大沢真知子. 「育児休業をめぐる今後の課題--求められる労働環境とは(特集 10年目を迎える育児休業法)」こども未来(こども未来財団 || [編])353, 13~15頁 (2001.2)
- [920]岸田泰子;石倉武子;大村典子. 「出雲地区における働く女性の子育て支援に関する一考察--島根医大附属病院に就業する看護職者の産前産後および育児休業の取得状況から(第5回(平成12年度)島根県母性衛生学会学術集会シンポジウム 一般演題)」島根母性衛生学会雑誌(島根県母性衛生学会事務局 || 編)5, 47~49頁 (2001.12)
- [921]木下淑恵. 「海外法律情報 スウェーデン機会均等法の改正」ジュリスト(有斐閣 || [編])1192, 211頁 (2001.1.1)
- [922]木下博. 「平成11年度における地方公務員の育児休業等の取得状況について」地方公務員月報(総務省自治行政局公務員課 || 編)455, 65~71頁 (2001.6)

- [923] 伍淑子. 「少子化時代の女性の働き方をめぐって--「女性少年問題審議会建議」「育児・介護休業法改正法案」から」福祉のひろば(総合社会福祉研究所 編)15(380), 52~55頁 (2001.6)
- [924] 小林広之. 「一般職の国家公務員の育児休業制度及び介護休暇制度の改正に関する意見の申出等の概要について」会計と監査(全国会計職員協会)52(12), 16~20頁 (2001.11)
- [925] 斎藤周. 「検討 労働者の家族責任と育児介護休業法の役割--厚生労働省「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律案」の検討」労働法律旬報(労働旬報社 編)1503, 6~19頁 (2001.5.10)
- [926] 庄子智広. 「平成13年人事院勧告等のうち育児休業、介護休暇等について」地方公務員月報(総務省自治行政局公務員課 編)458, 30~33頁 (2001.9)
- [927] 人事院. 「国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申出及び一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の改正についての勧告の説明(人事院勧告特集号)」人事院月報(人事院総務局 編)54(9), 88~91頁 (2001.9)
- [928] 田中和子; 女性と新聞メディア研究会; 均等法研究会作業部会. 「改正男女雇用機会均等法下の新聞求人広告とジェンダー(2)--1999年電話問い合わせ調査の結果を中心として」国学院法学(国学院大学法学会)38(4), 85~115頁 (2001.3)
- [929] 永瀬伸子. 「育児休業の利用状況、制度の変遷についての解説と評価(特集 10年目を迎える育児休業法)」こども未来(こども未来財団 編)353, 7~9頁 (2001.2)
- [930] 浜口桂一郎. 「EUにおける男女均等法制と女性政策(最終回)EUにおける男女平等のための予算措置」Women & work(女性労働協会 編)135(288), 40~43頁 (2001.3)
- [931] 広石忠司. 「企業の法意識測定の試み--雇用機会均等法を中心として」専修大学経営研究所報(専修大学経営研究所)139, 1~24頁 (2001.1)
- [932] フォーラム女性と労働21. 「改正法案に対するフォーラム「女性と労働21」の意見(特集2 労働法制の改革--仕事と家庭の両立保障へ--育児・介護休業法の一部改正・継続審議へ)」女性と労働21(フォーラム「女性と労働21」 編)10(37), 31~33頁 (2001.7)
- [933] 松本佳子. 「判例にみる男女雇用機会均等法第21条と会社の責任」月刊経営労働(経営労働協会)36(10), 4~7頁 (2001.10)
- [934] 村木厚子. 「月例研究会 コース等で区分した雇用管理についての留意事項及び改正均等法の運用状況[含 質疑応答]」経営法曹研究会報(経営法曹会議 編)33, 23~81頁 (2001.4)
- [935] 労働省. 「資料 平成11年度女性雇用管理基本調査 結果概要--出産した女性労働者に占める育児休業取得者は半数を超え、100人以上事業所では7割以上」労務事情(産労総合研究所 編)38(981), 56~61頁 (2001.3.1)
- [936] 労務経理セミナー. 「育児休業・介護休業の労務実務(1)育児休業・介護休業及び介護保険について」税経通信(税務経理協会 編)56(1), 195~200頁 (2001.1)
- [937] 労務経理セミナー. 「育児休業・介護休業の労務実務(3)育児休業制度の導入 介護休業を請求できる対象家族の範囲」税経通信(税務経理協会 編)56(4), 163~168頁 (2001.3)
- [938] 労務経理セミナー. 「育児休業・介護休業の労務実務(8)期間(開始予定日及び終了予定日の変更)・休業をしない従業員のために(2)」税経通信(税務経理協会 編)56(11), 169~174頁

(2001.8)

- [939] 労務経理セミナー。「育児休業・介護休業の労務実務(9)期間(撤回,終了等),働きやすい環境作りをするには」税経通信(税務経理協会 || [編])56(12), 193~198頁 (2001.9)
- [940] 労務経理セミナー。「育児休業・介護休業の労務実務(10)育児休業の取扱いの明示・介護休業制度利用中の雇用管理(その1)」税経通信(税務経理協会 || [編])56(13), 203~208頁 (2001.10)
- [941] 労務経理セミナー。「育児休業・介護休業の労務実務(11・最終回)代替要員の確保,育児休業をしない従業員のための配慮・介護休業制度利用中の雇用管理(その2)」税経通信(税務経理協会 || [編])56(15), 188~194頁 (2001.12)
- [942] 労務経理セミナー。「実務 育児休業・介護休業の労務実務(第2回)介護休業を請求できる従業員の範囲」税経通信(税務経理協会 || [編])56(3), 208~211頁 (2001.2)
- [943] 労務経理セミナー。「実務 育児休業・介護休業の労務実務(第4回)育児休業を請求できない従業員の範囲・介護休業申出のルール(1)」税経通信(税務経理協会 || [編])56(5), 152~158頁 (2001.4)
- [944] 労務経理セミナー。「実務 育児休業・介護休業の労務実務(5)育児休業中の待遇,処遇・介護休業申出のルール(2)」税経通信(税務経理協会 || [編])56(7), 165~170頁 (2001.5)
- [945] 労務経理セミナー。「実務 育児休業・介護休業の労務実務(6)職場復帰後の待遇,処遇・介護休業申出のルール(3)」税経通信(税務経理協会 || [編])56(8), 134~138頁 (2001.6)
- [946] 労務経理セミナー。「実務 育児休業・介護休業の労務実務(7)期間(開始日の事業主の指定)休業をしない従業員のために(1)」税経通信(税務経理協会 || [編])56(10), 193~198頁 (2001.7)
- [947] 「CSG連合・ゼンセン同盟 育児に関するアンケートを実施--育児休業制度は両単産とも6割が利用,雰囲気づくりが課題」旬刊福利厚生(労務研究所)1749, 47~49頁 (2001.11.18)
- [948] 「10月1日改正 新雇用関係各種給付金制度(5)育児・介護費用助成金/事業所内託児施設助成金/育児休業代替要員確保等助成金/育児・介護休業者職場復帰プログラム実施奨励金/中小企業短時間労働者雇用管理改善等助成金」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(34), 18~26頁 (2001.12.8)
- [949] 「育児・介護休業制度等の導入・利用状況(労働省)女性の育児休業取得者が半数超える」労働と経済(共文社)1250, 33~46頁 (2001.1.5)
- [950] 「育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の改正案(骨子)=社会民主党[含 添付資料 現行育児休業・介護休業法のあらまし](特集2 労働法制の改革--仕事と家庭の両立保障へ--育児・介護休業法の一部改正・継続審議へ)」女性と労働21(フォーラム・女性と労働21) || [編]10(37), 38~44頁 (2001.7)
- [951] 「育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律案(要綱)(特集2 労働法制の改革--仕事と家庭の両立保障へ--育児・介護休業法の一部改正・継続審議へ)」女性と労働21(フォーラム・女性と労働21) || [編]10(37), 28~30頁 (2001.7)
- [952] 「育児休業制度はどこまで進んだか(特集 育児休業・介護休業の現段階(上))」旬刊福利厚生

- (労務研究所)1722, 6~19頁 (2001.2.18)
- [953] 「育児休業を3歳未満、介護休暇を半年に拡充--臨時国会に関連法改正案提出へ」厚生福祉(時事通信社)4955, 3頁 (2001.9.5)
- [954] 「介護休業はどこまで進んだか(特集 介護保険 育児休業・介護休業の現段階(下))」旬刊福利厚生(労務研究所)1723, 46~56頁 (2001.2.28)
- [955] 「厚生労働省 労働政策審議会に育児介護休業法改正案要綱を諮問--育児休業又は介護休業を理由とした不利益取扱いの禁止、子の養育又は家族介護を行う労働者への時間外労働の制限等職業生活と家庭生活との両立を図るための法的整備」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(5), 2~5頁 (2001.2.28)
- [956] 「子育て等に関する国民の意識(こども未来財団)--男性の育児休業取得 過半数が肯定的」労働と経済(共文社)1276, 44~47頁 (2001.10.15)
- [957] 「国会だより 均等法に基づく調停制度の目的・機能等は変わらない--大都市圏を中心に紛争調停委員を増員/個別労働関係紛争解決促進法案を議論」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(29), 27~32頁 (2001.10.28)
- [958] 「国家公務員の育児休業等に関する法律の改正についての意見の申出及び一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の改正についての勧告(人事院勧告特集号)」人事院月報(人事院総務局 || 編)54(9), 84~86頁 (2001.9)
- [959] 「時間短縮制度が措置の中心(特集 育児休業・介護休業の現段階(上))--育児休業制度はどこまで進んだか」旬刊福利厚生(労務研究所)1722, 15~17頁 (2001.2.18)
- [960] 「社会保険Q&A 育児休業中の保険料免除の取扱い」週刊社会保障(法研 || 編)55(2152), 58頁 (2001.9.17)
- [961] 「職業生活と家庭生活の両立を支援するための育児休業法の改正案(骨子)=民主党(特集2 労働法制の改革--仕事と家庭の両立保障へ--育児・介護休業法の一部改正・継続審議へ)」女性と労働21(フォーラム「女性と労働21」 || 編)10(37), 35~38頁 (2001.7)
- [962] 「資料「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律案要綱」についての労働政策審議会に対する諮問」共済新報(共済組合連盟 || 編)42(3), 59~61頁 (2001.3)
- [963] 「スウェーデン 新男女機会均等法、使用者に立証責任 育児期間中の労働者支援拡充の動き」海外労働時報(日本労働研究機構 || 編)25(1), 28~31頁 (2001.1)
- [964] 「第16回男女雇用機会均等月間(特集 女性労働者の均等取扱い・活用状況と今後の課題)」労働時報(厚生労働省広報室 || 編)54(6), 24~35頁 (2001.6)
- [965] 「タイロク 育児時間、育児休業」地方公務員月報(総務省自治行政局公務員課 || 編)454, 48~50頁 (2001.5)
- [966] 「タイロク 地方公務員育児休業制度の改正」地方公務員月報(総務省自治行政局公務員課 || 編)461, 44~46頁 (2001.12)
- [967] 「データファイル 改正均等法への企業の対応の実態 ポジティブ・アクションは実施予定含め4割強(関西経協調べ)」先見労務管理(企業通信社 || 編)39(1178), 28~33頁 (2001.6.10)

- [968] 「特集 10年目を迎える育児休業法」こども未来(こども未来財団 || [編])353, 6~15頁 (2001.2)
- [969] 「特集 育児休業・介護休業の現段階(上)」旬刊福利厚生(労務研究所)1722, 5~19頁 (2001.2.18)
- [970] 「特集 介護保険 育児休業・介護休業の現段階(下)」旬刊福利厚生(労務研究所)1723, 45~56頁 (2001.2.28)
- [971] 「ファミリーフレンドリー企業の育児休業--セイフティ、山形屋、カール(特集 10年目を迎える育児休業法)」こども未来(こども未来財団 || [編])353, 10~12頁 (2001.2)
- [972] 「法令ニュース 健康保険法等関係政省令公布さる--高額療養費に上位所得者を設定するとともに自己負担限度額を規定/老人一部負担金の限度額を規定/育児休業期間中の保険料免除を事業主が申し出る場合の手続きを規定」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(2), 2~11, 18頁 (2001.1.28)
- [973] 「ポジティブ・アクションをはじめましょう!--女性社員の能力発揮のために(特集 男女雇用機会均等月間)」Women & work(女性労働協会 || [編])136(289), 12~14頁 (2001.6)
- [974] 「他者(よそ)ではこうしている 均等法改正以後の募集・採用の仕方」企業実務(日本実業出版社)40(4), 64~66頁 (2001.4)
- [975] 「パート/常識の裏 これで雇用均等と言えるのか?女性再就職の“超氷河期”」実業界(実業界 || [編])874, 104~106頁 (2001.12)
- [976] 「労使関係委員会、臨時労働者に育児休業を認める決定を下す(国別労働事情--オーストラリア)」海外労働時報(日本労働研究機構 || 編)25(10), 65~66頁 (2001.8)
- [977] 「労働行政//ダイジェスト 雇用均等室における個別紛争解決の援助事例(均等法第12条に基づく援助)」日労研資料(日本労働研究所 || [編])54(7), 11~13頁 (2001.7)

## II. 女性と労務管理

### [図書]

- [657] あごら新宿編, 『男女差別に待った! : <芝信>に高裁が画期的判決』BOC出版部, 2001.04
- [658] 安西愈著, 『労働基準法のポイント 新訂 : 契約・就業規則・賃金・解雇・労働時間・休日・休暇・母性・年少者他』厚有出版, 2001.05
- [659] 石井妙子・深野和男共著, 『女性を活かす職場の法律Q&A 改訂版』三協法規出版, 2001.06
- [660] 家計を救う若奥サマの集い編, 造事務所編・著, 『ズボラな奥さんの今すぐはじめるパートガイドワクワクお仕事!』情報センター出版局, 2001.11
- [661] 影山裕子著, 『わが道を行く : 職場の女性の地位向上をめざして』学陽書房, 2001.06
- [662] ゲイル・エバンス著, 桜田直美訳, 『有能な女はなぜ、無能な男ほど評価されないのか』角

川書店. 2001.04

- [663]厚生労働省雇用均等・児童家庭局短時間・在宅労働課監修. 『働く女性と母性健康管理』労働調査会. 2001.03
- [664]厚生労働省統計情報部監修. 『(新)賃金傾向値表：産業別・規模別・男女別・学歴別：2002年版』労務行政研究所. 2001.09
- [665]東京弁護士会両性の平等に関する委員会編. 『ドメスティック・バイオレンス セクシュアル・ハラスメント：相談対応マニュアル』商事法務研究会. 2001.02
- [666]山田省三著. 『セクシュアル・ハラスメントと男女雇用平等』旬報社. 2001.12
- [667]渡辺峻著. 『コース別雇用管理と女性労働 増補改訂版：男女共同参画社会をめざして』中央経済社. 2001.05

[逐次刊行物]

- [668]青木克仁. 「言葉を与える:「セハラ」から「アト・セハラ」へ」生涯学習論集(安田女子大学生涯学習研究所 || 編)4, 65~77頁 (2001.3)
- [669]青木玲子. 「IT教育と女性の職業--IT講習それから何をするの(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--グローバル化にどう対応するか)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 39~41頁 (2001.8)
- [670]浅尾弘子. 「女性の賃金や待遇の差別はなくなったのですか(特集 憲法学習入門Q&A--憲法を生かすたたかひの半世紀)」歴史地理教育(歴史教育者協議会 || 編)622, 64~67頁 (2001.3)
- [671]浅倉むつ子. 「巻頭 女性差別禁止立法から幅広い雇用差別禁止立法へ(派遣労働とジェンダー)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 7~16頁 (2001.7)
- [672]荒木久乃. 「白書を読んで『働く女性の実情』(女性労働白書)非正規雇用の増加傾向顕著に」月刊労働組合(労働大学)427, 58~61頁 (2001.8)
- [673]荒木葉子;武藤孝司;朝倉隆司[他]. 「努力報酬不均衡をういた中高年女性労働者の更年期症状評価とその対策」産業医学ジャーナル(労働省, 日本医師会, 産業医科大学 || 編集協力)24(4), 23~29頁 (2001.7)
- [674]池田守男;岩田喜美枝. 「対談 女性の人材活用のために一企業の役割--池田守男(株式会社資生堂 代表取締役社長), 岩田喜美枝(厚生労働省雇用均等・児童家庭局長)」Women & work(女性労働協会 || [編])138(291), 3~10頁 (2001.12)
- [675]石井妙子. 「女性労働--法的義務ではないとしても、積極的な格差是正措置が求められよう。(特集 労働判例と実務対応)」経営者(日本経営者団体連盟広報部 || [編])55(6), 18~22頁 (2001.6)
- [676]泉真樹子. 「厚生労働省「女性と年金検討会」検討状況」レファレンス(国立国会図書館調査及び立法考査局)51(9), 60~78頁 (2001.9)
- [677]井筒百子. 「労働運動最前線 女性いきいき--全労連「ハート・臨時労組連絡会」」労働運動(新日本出版社)440, 168~171頁 (2001.5)

- [678]伊藤みどり。「男性中心の労働運動を変革するために--女性エボ(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--私たちの対抗策)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 45~47頁 (2001.8)
- [679]猪股知子。「いま学校でセハラのない職場・学校をめざして--「セクシュアル・ハラスメント実態調査」より」女も男も(季刊「女も男も」編集委員会 || 編)87, 24~26頁 (2001.4)
- [680]上村貞美。「セクシュアル・ハラスメントの訴えと名誉毀損」香川法学(香川大学法学会)20(3・4), 183~214頁 (2001.3)
- [681]大野淑子;鈴木深雪。「着用者グループインクルーシブ及びアソートによる制服の現状把握と廃止動向」日本女子大学紀要 家政学部(日本女子大学)48, 85~91頁 (2001.3)
- [682]大橋美枝子。「労働運動最前線 女性いきいき 全教女性部」労働運動(新日本出版社)438, 136~139頁 (2001.3)
- [683]大森勇一。「セハラ(新公務員労働の実務問答 職務命令を巡る諸問題シリーズ(3))」公務員関係判例研究(能率増進研究開発センター || 編)110, 14~21頁 (2001.3)
- [684]大脇雅子。「現代労働法の課題 パートタイム労働と均等待遇の原則」社会民主(社会民主党全国連合機関紙宣伝局 || [編])555, 31~35頁 (2001.8)
- [685]小笠原祐子。「女性労働--ジェンダー-の視点から見る女性労働の今後(新春特別企画 少子・高齢化社会のイノベーション--どう変わる21世紀の賃金・人事・雇用そして働き方)」賃金事情(産労総合研究所 || [編])2378, 50~53頁 (2001.1.5)
- [686]緒方桂子。「労働・社会保障判例紹介 女性職員の昇格差別につき昇格した地位を確認した例(東京高裁平成12.12.22判決)」民商法雑誌(有斐閣 || [編])125(1), 103~112頁 (2001.10)
- [687]奥津亘。「男女の性差による賃金差別を不法行為と認めた内山工業事件・岡山地裁判決--岡山地裁平成13.5.23判決(権利闘争の焦点 女性労働に関するたたかい)」季刊労働者の権利(日本労働弁護団 || [編])240, 110~113頁 (2001.7)
- [688]奥山明良。「近未来・中小企業論 少子高齢化社会の進展と女性の能力活用」国民生活金融公庫調査月報(国民生活金融公庫総合研究所 || 編)486, 38~41頁 (2001.10)
- [689]小畑史子。「最新労働基準判例解説(17)三歳児をもつ女性労働者に対する目黒区から八王子への異動命令の効力--ケウツド事件 最三小判平成12.1.28」労働基準(厚生労働省労働基準局 || 編)53(6), 34~40頁 (2001.6)
- [690]角山剛。「TASCフォーラム 組織における迷惑を考える--職場でのセハラ-いじめ」TASC monthly(たばこ総合研究センター || 編)306, 6~11頁 (2001.6)
- [691]金子雅臣。「セハラ対策 人権意識と企業責任(特集 労組の「明日」を読む)」ひろばエボ(労働者学習センター || [編])472, 38~41頁 (2001.6)
- [692]金子雅臣。「セハラには、予防と迅速に適切な対応が大切」人材ビジネス(株エボ || [編])増刊, 3~6頁 (2001.2)
- [693]金田豊。「女性の賃金差別はなぜ生まれるか(特集 はたらく女性と賃金)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)80, 14~17頁 (2001.11)
- [694]川口章。「女性のマッド・フリアム:結婚・出産が就業・賃金に与える影響」家計経済研究(家計経

- 済研究所 〔編〕51, 63～71頁 (2001.7)
- [695]川野辺裕幸, 「雇用流動化に対応した社会保障高年齢--女性の労働力確保には、雇用流動化に対応した出産・育児支援の制度設計が必要(福祉研究フォーラム「福祉研究委員会」中間報告--福祉政策の現状と課題)」改革者(政策研究フォーラム 〔編〕)492, 40～43頁 (2001.7)
- [696]河原美恵子, 「労働運動最前線 女性いきいき 2001年春闘に新しい風吹かせた」労働運動(新日本出版社)442, 168～171頁 (2001.7)
- [697]河本毅, 「法律家が受けた相談解決事例に基づく労働紛争解決講座(1)セクハラ事件への対応」ビジネスカイト(日本法令 〔編〕)38(19), 90～95頁 (2001.10)
- [698]北明美, 「ジェンダー視点からみた児童手当制度(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線--フェミニズム戦略としての福祉国家)」女性労働研究(女性労働問題研究会 〔編〕)39, 50～58頁 (2001.1)
- [699]木本喜美子, 「解説 女性の登用はなぜ必要か--ジェンダー視点から(特集 女性のエンパワーメント--男女共同参画社会をめざして)」月刊自治フォーラム(地方自治研究資料センター 〔編〕)504, 17～22頁 (2001.9)
- [670]熊沢誠, 「女性労働と日本の企業社会--とくに間接差別について(第2編 EUの女性労働政策、ポスト2000)」女性と仕事ジャーナル(女性と仕事研究所 〔編〕)9, 30～33頁 (2001.8)
- [671]黒永敬, 「東京ガス だれもが『元気の出る職場』づくりに向けて--明るい職場づくりが経営施策の一環であることを明確に打ち出す(付)セクハラ関係相談対応事例(特集 セクハラ防止への取り組み--企業事例 わが社のセクハラ防止への取り組み)」労務事情(産労総合研究所 〔編〕)38(991), 11～21頁 (2001.7.15)
- [672]研究側調査員, 「ヨーロッパ スウェーデン 3省が共同で労働環境整備への政策を検討--女性従業員に目立つストレスによる病欠(国別労働事情)」海外労働時報(日本労働研究機構 〔編〕)25(11), 28～31頁 (2001.9)
- [673]厚生労働省, 「2000年賃金構造基本統計調査より 所定内賃金は引き続き低い伸び--男性は前年と同額、女性は1.4%増」賃金事情(産労総合研究所)2386, 15～27頁 (2001.5.5)
- [674]厚生労働省, 「関連資料 産業別にみた女性活用の実情とポジティブ・アクション取り組み事例--「平成12年版 働く女性の实情」から(特別企画2 ポジティブ・アクションに取り組む--女性の能力発揮と積極的な活用のために)」賃金実務(産労総合研究所 〔編〕)38(882), 35～46頁 (2001.6.1)
- [675]厚生労働省, 「調査 エンパワメント別雇用管理を訪問調査--「総合職」に占める女性、わずか2.2%」日労研資料(日本労働研究所 〔編〕)54(11), 15～26頁 (2001.11)
- [676]厚生労働省, 「働く女性の状況--「非正規化」「パート化」進む(「女性労働白書」より)」労働と経済(共文社)1264, 27～30頁 (2001.6.5)
- [677]厚生労働省雇用均等児童家庭局, 「平成12年度 女性雇用管理基本調査(概要)」労務Japan(ワグダイ)297, 16～23頁 (2001.8.1)
- [678]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課, 「解説「平成12年度女性雇用管理基本調査」結果概要--改正均等法施行後一年余経過後の女性雇用管理の状況」労働基準(厚生労働省労働基準局 〔編〕)53(7), 9～11頁 (2001.7)

- [679]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課。「コース別雇用管理制度の適正な運用を--総合職に占める女性の割合はわずか二・二%,法違反の是正指導とポジティブ・アクションへの取組を助言」ろうさい(労働福祉共済会)52(11), 28~30頁 (2001.11)
- [680]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課。「職場での女性に対する差別的取扱いやセクシュアルハラスメント等に関するトラブルの解決を援助します!!(特集 雇用均等室)」Women & work(女性労働協会 || [編])137(290), 9~11頁 (2001.9)
- [681]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課。「職場のセクシュアルハラスメントを再発させないために--企業に求められる適切な対応」労働基準(厚生労働省労働基準局 || 編)53(2), 12~14頁 (2001.2)
- [682]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課。「調査結果報告 コース別雇用管理制度の適正な運用を--総合職に占める女性の割合はわずか2.2%,法違反の是正指導とポジティブ・アクションへの取組を助言」Women & work(女性労働協会 || [編])138(291), 34~37頁 (2001.12)
- [683]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課。「平成12年度女性雇用管理基本調査結果概要」Essor(21世紀職業財団 || 編)88, 15~18頁 (2001.8)
- [684]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課。「平成12年度女性雇用管理基本調査」結果概要--改正均等法施行後一年余経過後の女性雇用管理の状況」ろうさい(労働福祉共済会)52(8), 24~26頁 (2001.8)
- [685]厚生労働省労働基準局賃金福祉統計課。「解説 平成12年賃金構造基本統計調査結果の概要--賃金は前年に比べ0.5%増と引き続き低い伸び--男性は前年同、女性は1.4%増」労働基準(厚生労働省労働基準局 || 編)53(6), 18~21頁 (2001.6)
- [686]厚生労働省労働基準局労災補償部補償課労災保険審理室。「労働保険審査会裁決 業務上外関係再審査請求事件(平成13.4裁決・棄却)新女性従業員に発症した左膝内症(外傷性滑膜炎疑)が業務上の傷病とは認められないとされたもの」ろうさい(労働福祉共済会)52(6), 38~41頁 (2001.6)
- [687]今野久子。「芝信用金庫女性昇格・賃金差別事件--昇格した地位を確認した控訴審判決の意義(特集 男女労働者の均等待遇)」季刊労働者の権利(日本労働弁護団 || [編])239, 4~10頁 (2001.4)
- [688]斎藤周。「ILO関係 報告書紹介:ILO条約の適用をめぐる最近の諸問題(下)専門家委員会報告書「工業における女性の夜間労働」の概要」世界の労働(日本ILO協会 || [編])51(8), 38~46頁 (2001.8)
- [689]斎藤秀吉。「賃金とは何か なぜ男女格差があるのか(特集 ぐらし守る緊急要求--女性労働者の賃金と働く条件改善)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)73, 30~33頁 (2001.4)
- [690]佐伯史郎。「サ・倒産--シズ人間模様(23)セハラ事件で倒産に追いやられた呉服の催事販売会社」ハンチャークラブ(東洋経済新報社 || [編])91, 43 ~45頁 (2001.5)
- [691]佐伯芳子。「職場におけるセクシュアルハラスメント--労働運動のアジェンダに(特集 女性労働とフェミニズム--二・三世紀に向けてその最前線--女性労働のジェンダー分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 32~40頁 (2001.1)

- [692] 酒井和子. 「均等待遇アクション2003が目指すもの(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える-- 私たちの対抗策)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 42~44頁 (2001.8)
- [693] 坂喜代子. 「仕事は正社員並、雇用は不安定--雇用調整弁から基幹労働力へ(特集 もっと女性が働きやすく)」月刊労働組合(労働大学)422, 18~21頁 (2001.3)
- [694] 坂口力. 「坂口力(厚生労働大臣)あの人にイタビュー 避けられない高齢化社会 中高年層と女性の働く環境整備が重要」地域マガジク(地域マガジク 企画編集委員会 || 編)3(11), 1~4頁 (2001.10)
- [695] 坂本福子;松尾由美子;北川清子[他]. 「報告 芝信用金庫の男女差別裁判高裁判決を学ぶ会 主催・女性差別賃金裁判の原告と支援する会(男女差別に待った!)」あごら(あごら新宿 || 編)266, 2~28頁 (2001.4)
- [696] 桜井絹江. 「登録型派遣と女性労働(派遣労働とジェンダ---特集1 派遣労働の新たな展開)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 27~37頁 (2001.7)
- [697] 笹原繁蔵. 「リスクマネジメント最新事情(3)労使問題--セハラ・解雇・最近の新入社員」企業診断(中小企業診断協会 || 編)48(6), 108~111頁 (2001.6)
- [698] 里田武臣. 「日本的雇用慣行の見直しが女子の労働市場に及ぼす影響について」目白大学人間社会学部紀要(目白大学人間社会学部学術研究委員会 || 編)1, 281~295頁 (2001.2)
- [699] 柴田美恵子. 「労働運動最前線 女性いきいき--男女がともに人間らしく働く 埼玉・石山労組」労働運動(新日本出版社)444, 168~171頁 (2001.9)
- [700] 芝原脩次. 「解説 これからの女性社員の育成と活用を考える--企業と個人との新しい関係づくりへの提言(特集 21世紀の経営課題 女性社員を育てる・活かす)」企業と人材(産労総合研究所 || [編])34(773), 5~12頁 (2001.7.5)
- [701] 淡川美紀;松田真里子. 「資料 女性の労働環境整備に関するアンケート調査」白鷗大学論集(白鷗大学 || 編)15(2), 437~474頁 (2001.3)
- [702] 清水計枝. 「女性雇用事情視察団(ネーデルラント、EU、フランス)に参加して--パートタイム労働、仕事と家庭の両立についての一考察」Essor(21世紀職業財団 || 編)89, 18~21頁 (2001.10)
- [703] 白藤栄子. 「住友電工裁判と私(派遣労働とジェンダ---特集2 最近の女性差別裁判の分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 74~80頁 (2001.7)
- [704] 新日本婦人の会. 「私の、家族の9月のサービス残業いっせい調査の結果について(特集 暮らしを守る緊急要求--女性労働者の賃金と働く条件改善)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)73, 58~50頁 (2001.4)
- [705] 新日本婦人の会. 「賃金アンケートの結果について--同じ仕事をしている「正規労働者の男女、パート労働者の男女、正規女性とパート女性」の賃金格差(特集 はたらく女性と賃金)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)80, 8~13頁 (2001.11)
- [706] 関戸由美子. 「事例 資生堂--ジェンダ-フリー推進事務局を設置し男女ともに自分らしさを発揮する職場づくりに取り組む(特集 21世紀の経営課題 女性社員を育てる・活かす)」企業と人材(産労総合研究所 || [編])34(773), 13~17頁 (2001.7.5)

- [707]田井久恵;北井弘。「インヴェン 帝人クリエイティブスタッフ(株)女性活躍推進室室長 田井久恵さんに聞く 名実ともに世界の一流企業を目指し 女性活躍の基盤づくりに取り組む(特集 21世紀の経営課題 女性社員を育てる・活かす)」企業と人材(産労総合研究所 || [編])34(773), 28~33頁 (2001.7.5)
- [708]高島淳子。「労働・社会保障判例紹介 女性に対する昇格差別が不法行為に該当すると認めた例(大阪地裁平成12.2.23判決)」民商法雑誌(有斐閣 || [編])123(6), 927~936頁 (2001.3)
- [709]高原正之。「女性パートタイム労働者の年間賃金収入の試算--賃金構造基本統計調査と毎月勤労統計の組み合わせ」労働統計調査月報(厚生労働省大臣官房統計情報部 || 編)53(2), 10~16頁 (2001.2)
- [710]武石恵美子。「パートタイム労働者等非正規労働者の基幹労働力化の実態(特集 パートタイム労働)」Women & work(女性労働協会 || [編])137(290), 16~20頁 (2001.9)
- [711]田代裕。「事例労働管理--人間心理を重視した労務管理(第5回)セカラになるときならぬとき」月刊社会保険労務士(全国社会保険労務士会)37(13), 38~41頁 (2001.12)
- [712]多田とよ子。「語りつぐ女性活動(17)男女平等賃金を!!女性たちの闘い(上)」ひろばエウ(労働者学習センター || [編])470, 44~47頁 (2001.4)
- [713]多田とよ子。「語りつぐ女性活動(18)男女平等賃金を!!女性たちの闘い(下)」ひろばエウ(労働者学習センター || [編])471, 58~61頁 (2001.5)
- [714]丹羽雅代。「セクシュアル・ハラスメントが提起したもの(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線--女性労働のジェンダー分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 23~31頁 (2001.1)
- [715]地方労働局。「コース別雇用管理 採用や昇進で半数以上に積極是正を助言--総合職に占める女性の割合は2.2%、転勤がコース区分の要件は9割強」賃金・労務通信(労働法令協会 || [編])54(29), 24~31頁 (2001.11.5)
- [716]帝国ホテル労働組合。「女性の参画で労働組合活性化(特集 もっと女性が働きやすく)」月刊労働組合(労働大学)422, 14~17頁 (2001.3)
- [717]中川ミ。「女性の雇用労働者化と「家族賃金」思想--「労働力の価値および価値分割」論をどう理解すべきか(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線--女性労働のジェンダー分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 41~49頁 (2001.1)
- [718]中嶋晴代。「いきいきと男女平等に働くために女性労働運動の強化を(特集 青年・女性(部)の運動)」全労連(全国労働組合総連合 || 編)58, 11~13頁 (2001.11)
- [719]中嶋晴代。「労働者に激痛もたらす小泉「構造改革」(特集 はたらく女性と賃金)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)80, 22~24頁 (2001.11)
- [720]中島通子。「ILO 100号条約と日本の男女賃金差別(特集2 DV防止法と女性労働)」国際女性(国際女性の地位協会 || [編])15, 94~98頁 (2001.12)
- [721]永瀬伸子。「女性の雇用就業は少子化をもたらすか--子どもが持てる社会への舵転換を(特集 女性と経済)」ESP:economy,society,policy(経済企画協会)427, 24~27頁 (2001.4)
- [722]永瀬伸子。「論評 女性と年金(非正規労働者を含めた制度の再構築)」週刊社会保障(法研 ||

- [編])55(2149), 20~23頁 (2001.8.27)
- [723]中野麻美, 「構造改革のなかの女性労働--雇用の流動化・多様化・低賃金(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 4~9頁 (2001.8)
- [724]中野麻美, 「出産休暇・育児時短措置による一時金カットの違法性--代々木ゼミナル東朋学園事件控訴審判決(権利闘争の焦点 女性労働に関するたたかい)」季刊労働者の権利(日本労働弁護団 || [編])240, 105~109, 123頁 (2001.7)
- [725]西川征矢, 「青年・女性労働者の組織化は新たな時代に挑む要の課題(特集 青年・女性(部)の運動)」全労連(全国労働組合総連合 || 編)58, 2~7頁 (2001.11)
- [726]西谷敏, 「ユ-ズ別雇用管理と女性差別の違法性--住友電工事件大阪地裁判決に関する見解(紹介 住友電工事件・大阪地裁判決の鑑定意見書(平成12.7.31))」労働法律旬報(労働旬報社 || [編])1509, 59~67頁 (2001.8.10)
- [727]農業土木学会誌編集委員会, 「資料 農業土木分野における女性技術者の就労環境について--雇ユーザーに対するアンケート調査結果(小特集 21世紀の農業土木女性技術者)」農業土木学会誌(農業土木学会 || [編])69(11), 1161~1163頁 (2001.11)
- [728]浜田邦子, 「男女平等の職場をめざして(派遣労働とジェンダ---特集2 最近の女性差別裁判の分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 81~87頁 (2001.7)
- [729]原義彦, 「公民館企画QandA(14)男女共同参画学習編 セカラを防ぐ」月刊公民館(全国公民館連合会)528, 28~31頁 (2001.5)
- [730]原野早知子, 「住友メ-カ男女賃金差別裁判と裁判官のジェンダ-・バイアス--住友電工・住友化学事件の不当判決と、住友金属事件における裁判官忌避申し立てをめぐって(派遣労働とジェンダ---特集2 最近の女性差別裁判の分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 59~67頁 (2001.7)
- [731]春原千咲, 「介護(サービス)労働における性別役割と女性--介護保険法がもたらしたもの(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--使える女と使えない女--非正規雇用化の時代)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 13~15頁 (2001.8)
- [732]樋口美雄;阿部正浩;河野真理子[他], 「座談会 女性労働者の均等取扱い・活用状況と今後の課題(特集 女性労働者の均等取扱い・活用状況と今後の課題)」労働時報(厚生労働省広報室 || 編)54(6), 6~12頁 (2001.6)
- [733]日野徹子, 「小泉流「保育改革」のねらい(特集 はたらく女性と賃金)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)80, 25~27頁 (2001.11)
- [734]平川景子, 「「均等待遇」という公正--中野区非常勤職員賃金差別裁判をとおして(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--使える女と使えない女--非正規雇用化の時代)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 10~12頁 (2001.8)
- [735]フォーラム女性と労働21, 「フォーラム「女性と労働21」の意見(雇用労働及び社会保障の問題について)(特集1構造改革基本方針を斬る)」女性と労働21(フォーラム「女性と労働21」 || [編])10(37), 6~13頁 (2001.7)

- [736]深谷信夫。「検討 昇進・昇格と労働契約--芝信用金庫女性差別事件・東京地裁判決を契機として」労働法律旬報(労働旬報社 || [編])1500, 27~45頁 (2001.3.25)
- [737]古田典子。「実務家のための重要労働判例 商工組合中央金庫(賃金・昇格差別)事件(大阪地裁平成12.11.20判決)実績を上げた総合職の女性を、女性ゆえに考課において低く評価し、また補助業務に配転したことは裁量権・人事権の濫用で違法」労務事情(産労総合研究所 || [編])38(980), 52~55頁 (2001.2.15)
- [738]細田咲江。「総合職のその後--女性総合職が特別な存在でなくなる日(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--使える女といらぬ女--非正規雇用化の時代)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 23~25頁 (2001.8)
- [739]堀真由美。「研究調査助成報告 栃木県における女性労働環境の問題と課題--女性労働に関する意識と実態からの考察」白鷗ビジネスレビュー(白鷗大学ビジネス開発研究所 || 編)10(1), 89~104頁 (2001.3)
- [740]堀口暁子。「日立 男女差別是正のたたかい--主張と和解内容について(派遣労働とジェンダー--特集2 最近の女性差別裁判の分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 88~93頁 (2001.7)
- [741]堀畑まなみ。「研究委員会報告論文 女性労働の多様化と職業能力の活用--社会参加活動を中心に」財形福祉(財形福祉協会)27(3), 14~17頁 (2001.3)
- [742]松下弘子。「職場ストレスとセハラ メンタル(心の健康)が損なわれていくとき--対応のあり方について[含 質疑応答](2000年度 [熊本学園大学付属社会福祉研究所]公開研究会記録)」社会福祉研究所報(熊本学園大学付属社会福祉研究所 || [編])29, 171~192頁 (2001.2)
- [743]宮地光子。「裁判官による女性差別--住友電工男女賃金差別事件・大阪地裁判決の意味するもの(特集 男女労働者の均等待遇)」季刊労働者の権利(日本労働弁護団 || [編])239, 11~16頁 (2001.4)
- [744]宮地光子。「男女賃金差別裁判にみる司法のジェンダー・バイアス(特集2 DV防止法と女性労働)」国際女性(国際女性の地位協会 || [編])15, 103~107頁 (2001.12)
- [745]宮前忠夫。「休みの男女賃金格差をなくす運動30年(特集 はたらく女性と賃金)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)80, 18~21頁 (2001.11)
- [746]宮前忠夫。「高揚する欧米の労働組合運動-3-女性の深夜労働解禁と男女共通規制」労働運動(新日本出版社)447, 112~119頁 (2001.12)
- [747]森ます美。「労働市場のジェンダー・バイアス--世紀転換点の雇用と賃金(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線--女性労働のジェンダー分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 5~13頁 (2001.1)
- [748]柳原小百合;佐藤せつ子。「労働運動最前線 女性いきいき--いわて労連女性部」労働運動(新日本出版社)436, 168~171頁 (2001.1)
- [749]山極清子。「企業スキャ株式会社資生堂「ジェンダーフリーな企業文化」の実現をめざし、女性社員の能力活用に積極的に取り組む--山極清子(人事部人材育成グループ課長)」Essor(21世紀職業財団 || 編)86, 8~7頁 (2001.4)

- [750]山科良三. 「ワタカシカンニリミト「セハラ電話相談カード」を全社員に配布、正確な認識と予防するための意識の周知徹底に努める(付)セハラ苦情・相談への対応70-(特集 セクハラ防止への取り組み--企業事例 わが社のセクハラ防止への取り組み)」労務事情(産労総合研究所 || 編)38(991), 22~25頁 (2001.7.15)
- [751]山野林子. 「非人間的な労働実態を告発--居酒屋「白木屋」で立ち上がった女性たち(労働者通信--労働・生活・闘争の現場から)」社会評論(活動家集団思想運動 || 編)27(1), 20~22頁 (2001.1.1)
- [752]ゆのまえ知子. 「解説 女性への暴力--セクハラとドメスティック・バイオレンス(特集 女性のエンパワーメント--男女共同参画社会をめざして)」月刊自治フォーラム(地方自治研究資料センター || 編)504, 23~28頁 (2001.9)
- [753]吉田和子. 「学んでみませんか? ジェンダー問題 女性が拓く新しい世紀(終)労働政策・労働問題にジェンダーの視点を」子どものしあわせ(日本子どもを守る会 || 編)599, 36~41頁 (2001.3)
- [754]労働省. 「資料 平成11年賃金労働時間制度等総合調査(1)労働時間制度--女性の深夜業従事者がいる企業は大企業で15.6%」労務事情(産労総合研究所 || 編)38(980), 44~51頁 (2001.2.15)
- [755]鷺谷徹. 「第一五回女性労働セミナーの報告(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 86~89頁 (2001.1)
- [756]21世紀職業財団労働組合. 「厚生労働省外郭団体(財)21世紀職業財団のパートタイマー処遇のおかしさ(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--私たちの対抗策)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 48~50頁 (2001.8)
- [757]Hite, Shere. 「インタビュー シェア・ライト/ライト・リサーチ・インターナショナル所長--日本経済の再生のために、女性の昇進を増やすべき」週刊東洋経済(東洋経済新報社)5732, 91頁 (2001.12.1)
- [758]「2割に「結婚退職の慣習あり」--厚生労働省「平成12年働く女性の実情」(特集企画 女性の「戦力化」を考える--増えない管理職、部長わずか1.6%)」労経ファイル(日本労政調査会 || 編)316, 6~12頁 (2001.7.1)
- [759]「5つの目標達成へ流れ示す--厚生労働省「Do!ホジティブ・アクション」(特集企画 女性の「戦力化」を考える--増えない管理職、部長わずか1.6%)」労経ファイル(日本労政調査会 || 編)316, 29~34頁 (2001.7.1)
- [760]「2000年賃金構造基本統計調査による地域別賃金(厚生労働省)--性、年齢階級別の所定内・所定外賃金、賞与および業種別パートタイム女性労働者の賃金(賃金 労働経済指標にみる地域格差と水準--厚生労働省、総務省など主要統計による都道府県別の状況)」労政時報(労務行政研究所)3515, 34~44頁 (2001.11.16)
- [761]「行政資料 厚生労働省「セハラ防止対策の徹底について」転ばぬ先の杖、実効ある措置を」労経ファイル(日本労政調査会 || 編)310, 42~51頁 (2001.4.1)
- [762]「経済産業省研究会 女性の能力の有効活用のための課題を提言--保育サービスの充実、年金制度の第三号被保険者制度の廃止等」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(19), 14~17頁 (2001.7.8)

- [763] 「ケース1 日本アイ・ビー・エム e-ワークで仕事と家庭のバランスと女性社員の能力発揮をバックアップ(特集 ワークライフ・バランスとコミュニティ)」人材教育(日本能率協会 || [編])13(11), 28~31頁 (2001.11)
- [764] 「厚生労働省まとめ 形式的な対応でないセーフティ防止策を--認識不足による対応の遅れ目立つ/セーフティに対する指導事例を発表」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(7), 31~33頁 (2001.3.18)
- [765] 「構造改革のなかの女性労働--雇用の流動化・多様化・低賃金(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える)」中野麻美. 女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 4~9頁 (2001.8)
- [766] 「コース別雇用管理制度の実態 総合職に占める女性の割合は2.2%」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(29), 24~26頁 (2001.10.28)
- [767] 「実務トラブルあなたなら…(132)見ていた人もセーフティ?」スタッフアドバイザー(税務研究会 || [編])132, 138~141頁 (2001.3)
- [768] 「「職場実態アンケート」にみる女性の状況--全労働青婦協の取り組み(特集 真の男女平等社会実現のために--職場における男女平等の現状、働くルール確立の取り組み)」国公労調査時報(国家公務員労働組合共闘会議)468, 33~35頁 (2001.12)
- [769] 「女性活用のためのポジティブ・アクション(厚生労働省「00年版女性労働白書」より)--産業別の方策と取り組み事例」労働と経済(共文社)1268, 30~40頁 (2001.7.15)
- [770] 「女性雇用管理基本調査 厚生労働省 コース別人事制度の導入は頭打ち--妊娠、出産時の母性保護措置を請求する女性は1.2割と低率」賃金・労務通信(労働法令協会 || [編])54(18), 2~10頁 (2001.7.5)
- [771] 「女性雇用者に理解のある職場作りの実現を!!--厚生労働省「働く女性の実情」より」政界往来(政界往来社)67(6), 46~48頁 (2001.6)
- [772] 「女性雇用者の3人に1人はパートタイム労働者--厚生労働省がパートタイム労働の現状等をまとめる」週刊年金実務(社会保険実務研究所 || [編])1465, 10~12頁 (2001.11.5)
- [773] 「女性参画連合単組における女性の労働組合活動への参画に関する調査」(特集2 労調協のしごと、この1年)労働調査(労働調査協議会)383, 52~56頁 (2001.1)
- [774] 「女性と年金検討会、短時間労働者の厚年適用で議論--育児期間等に係る配慮や特例年金の在り方も検討」週刊年金実務(社会保険実務研究所 || [編])1466, 2~7頁 (2001.11.12)
- [775] 「女性と労働--オランダのケース(オランダ総同盟の女性政策から)(特集 パートタイム労働オランダ・モデル--資料 21世紀の新たな社会像をめざして--セッセ)同盟オランダ調査団報告(2001年1月)」賃金と社会保障(旬報社)1298, 23~28頁 (2001.5.25)
- [776] 「女性の「人事官」登用も視野に!!--女性の割合は17%、政策参画人材の育成を(特集 女性公務員の採用・登用)」官界通信(官界通信社 || [編])2346, 14~19頁 (2001.6.6)
- [777] 「女性のライフスタイルの変化等に対応した年金の在り方に関する検討会 短時間労働者への適用拡大、特例年金変更への論点を整理」旬刊福利厚生(労務研究所)1749, 43~45頁 (2001.11.18)
- [778] 「女性パートタイム労働者時給、一般労働者の約3分の2」週刊年金実務(社会保険実務研究所 || [編])1459, 14頁 (2001.9.24)

- [779] 「女性労働者の賃金と働く条件改善(特集 暮らしを守る緊急要求)」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)73, 30~37頁 (2001.4)
- [780] 「資料 コース別雇用管理制度の実施状況(厚生労働省)--総合職に占める女性の割合はわずか2.2%」労政時報(労務行政研究所)3520, 60~66頁 (2001.12.21)
- [781] 「資料 女性と年金検討会資料より(短時間労働の厚年適用関係)」週刊年金実務(社会保険実務研究所 || [編])1470, 30~24頁 (2001.12.10)
- [782] 「資料:平成12年賃金構造基本統計調査結果速報--賃金は前年に比べ0.5%増と引き続き低い伸び--男性は前年同、女性は1.4%増」中央労働時報(中央労働委員会事務局 || 監修)985, 31~46頁 (2001.7)
- [783] 「人事院の「女性国家公務員採用・登用拡大指針」計画目標の設定、担当部局に担当者設置など--「実質的な男女平等」の職場づくりを実現(特集 女性公務員の採用・登用)」官界通信(官界通信社 || [編])2346, 9~12頁 (2001.6.6)
- [784] 「世界鳥瞰 海外特約 BusinessWeek 女性に冷たいウォルマート? 性差別・労働訴訟が続出」日経ビジネス(日経BP社 || [編])1101, 122~124頁 (2001.7.23)
- [785] 「セハラ防止/厚生労働省 防止対策の指導ポイントまとめる--防止する企業理念の明確化、従業員の研修、相談窓口の周知など」賃金・労務通信(労働法令協会 || [編])54(8), 18~21頁 (2001.3.25)
- [786] 「第3章 ケース別 問題社員への対応策 金銭トラブル、暴力行為、勤怠不良 経歴詐称、セハラ・異性関係 etc... (緊急大特集 もう野放しにできない! 問題社員への対応と正しい配置転換・退職勧奨のしかた)」近代中小企業(中小企業経営研究会開発部 || 編)36(11), 21~83頁 (2001.9)
- [787] 「対象企業すべてに積極的是正策の取組を助言--募集、採用の際の女性への積極的拡大を6割の企業に助言(コース別雇用管理 採用や昇進で半数以上に積極是正を助言--総合職に占める女性の割合は2.2%、転勤がコース区分の要件は9割強)」賃金・労務通信(労働法令協会 || [編])54(29), 26~31頁 (2001.11.5)
- [788] 竹信三恵子, 「記者の目ジェンダーの目 女性労働問題が報道されにくいわけ」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 100~103頁 (2001.7)
- [789] 「男女共同参画についての東海地本の取り組み--全建労東海地本女性部(特集 真の男女平等 社会実現のために--職場における男女平等の現状、働くルール確立の取り組み)」国公労調査時報(国家公務員労働組合共闘会議)468, 37~39頁 (2001.12)
- [790] 「男性教師からセハラを受けたと女性教師が訴えた(学校経営ハンドブック(21)新しい時代の「学校の危機管理」--事例--予防・点検から事後処理まで(4)教職員にかかわるトラブルと危機管理)」学校経営(第一法規出版)46(4), 182~189頁 (2001.3)
- [791] 「中高年女性中心の職場を、綿密な教育訓練で活性化したクリニク企業--(株)ほしのドライ(特集 高齢者雇用の企業事例)」エルダ--(高齢者雇用開発協会)23(12), 26~31頁 (2001.12)
- [792] 「調査//イェンシャル 女性管理職の割合は横ばい、ポジティブ・アクション「予定なし」も3割 4社に1社がセハラ「起こりうる」--改正均等法施行後の女性雇用管理の状況」日労研資料(日本労働研究所 || [編])54(7), 18~27頁 (2001.7)

- [793] 「調査//イェンシャル 所定内賃金、2年連続0.5%の低い伸び--男性は前年水準のまま、女性は1.4%増 (平成12年「賃金構造基本統計調査結果」(速報))」日労研資料(日本労働研究所 || [編])54(5), 19~24頁 (2001.5)
- [794] 「調査資料 厚生労働省「コース別雇用管理の実施状況と指導状況」--総合職に占める女性比率は2.2%」労経ファイル(日本労政調査会 || 編)324, 30~37頁 (2001.11.15)
- [795] 「調査資料 平成12年賃金構造基本統計調査報告(速報)男性の賃金は前年と同水準、女性は1.4%の増加 厚生労働省」賃金実務(産労総合研究所 || [編])38(881), 44~51頁 (2001.5.15)
- [796] 「賃金は前年比0.5%増と引き続き低い伸び--賃金構造基本調、年齢別で女性は概ね前年上回る」週刊年金実務(社会保険実務研究所 || [編])1439, 14~15頁 (2001.4.30)
- [797] 「使える女と使えない女--非正規雇用化の時代(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 10~25頁 (2001.8)
- [798] 「徹底分析 女性に優しい企業100社--昇進度、セハラ対策度、育児・介護休暇充実度…」週刊朝日(朝日新聞社)106(10), 22~26頁 (2001.3.9)
- [799] 「登用・職域拡大実施済みは324団体--男女共同参画基本計画・条例制定済み601団体--「女性地方公務員の登用・職域拡大取組調査」結果」官界通信(官界通信社 || [編])2358, 10~17頁 (2001.10.6)
- [800] 「特集 21世紀の経営課題 女性社員を育てる・活かす」企業と人材(産労総合研究所 || [編])34(773), 4~34頁 (2001.7.5)
- [801] 「特集 女性公務員の採用・登用」官界通信(官界通信社 || [編])2346, 9~19頁 (2001.6.6)
- [802] 「特集 女性労働者の均等取扱い・活用状況と今後の課題」労働時報(厚生労働省広報室 || 編)54(6), 6~35頁 (2001.6)
- [803] 「特集 はたらく女性と賃金」女性&運動(新日本婦人の会 || 編)80, 8~27頁 (2001.11)
- [804] 「特集 パートタイム労働」Women & work(女性労働協会 || [編])137(290), 15~25頁 (2001.9)
- [805] 「特集2 最近の女性差別裁判の分析(派遣労働とジェンダー)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 59~93頁 (2001.7)
- [806] 「特別企画2 ポジティブ・アクションに取り組む--女性の能力発揮と積極的な活用のために」賃金実務(産労総合研究所 || [編])38(882), 21~46頁 (2001.6.1)
- [807] 「パートタイム労働に関わるEU枠組み協定(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--資料)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 73~75頁 (2001.8)
- [808] 「フランス 政府が失業保険新協約を承認 国民議会、女性の深夜労働禁止規定を撤廃 ほとんどの週35時間制導入企業は賃金を引き下げず(国別労働事情--ヨーロッパ)」海外労働時報(日本労働研究機構 || 編)25(2), 37~40頁 (2001.2)
- [809] 「平成12年働く女性の実情」の概要(特集 女性労働者の均等取扱い・活用状況と今後の課題) 労働時報(厚生労働省広報室 || 編)54(6), 13~23頁 (2001.6)
- [810] 「ポジティブ・アクションとは?(特別企画2 ポジティブ・アクションに取り組む--女性の能力発揮と積極的な活用のために)」賃金実務(産労総合研究所 || [編])21~23頁 (2001.6)
- [811] 「ポジティブ・アクションの取組み事例(労働行政ダイジェスト 均等取扱い・女性活用の状況と課題--格差

- 解消は制度でなく「実態」で、一層のポジティブ・アクション促す(200年版『女性労働白書』)」日労研資料(日本労働研究所 〔編〕)54(5), 11~18頁 (2001.5)
- [812] 「本部に男女共同参画プロジェクトチーム設置--全司法女性対策部の取り組み(特集 真の男女平等社会実現のために--職場における男女平等の現状、働くルール確立の取り組み)」国公労調査時報(国家公務員労働組合共闘会議)468, 39~41頁 (2001.12)
- [813] 「翻訳資料 ILOレポートより パートタイム労働--解決策か、落とし穴か?(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--使える女と使えない女--非正規雇用化の時代)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 〔編〕)27, 19~22頁 (2001.8)
- [814] 「モデル年金や短時間労働者適用で方向性--女性と年金検討会、6つの課題を軸に議論を整理」週刊年金実務(社会保険実務研究所 〔編〕)1471, 2~5頁 (2001.12.17)
- [815] 「労働行政ガイド 企業のセハラ対応策が形式的、実効ある防止対策の徹底を--防止方針の就業規則記載/発生時の対応を予めルール化/制裁を含む適正な対処--厚生労働省雇用均等・児童家庭局が指導強化を指示」日労研資料(日本労働研究所 〔編〕)54(4), 11~15頁 (2001.4)
- [816] 「労働行政ガイド 均等取扱い・女性活用の状況と課題--格差解消は制度でなく「実態」で、一層のポジティブ・アクション促す(200年版『女性労働白書』)」日労研資料(日本労働研究所 〔編〕)54(5), 4~18頁 (2001.5)
- [817] 「労働法Q&A セクハラハラスメントに対する留意事項について」農協労研研究情報(農協労働問題研究所 〔編〕)39(3), 30~37頁 (2001.6)
- [818] 「労務資料 平成12年度女性雇用管理基本調査(1)4分の1の企業でポジティブ・アクション実施(厚生労働省調べ)」労働基準広報(労働調査会 〔編〕)1368, 16~19頁 (2001.7.1)
- [819] 「労務資料/平成12年度女性雇用管理基本調査(2)母性健康管理措置有する企業は3割に(厚生労働省調べ)」労働基準広報(労働調査会 〔編〕)1369, 20~22頁 (2001.7.11)
- [820] 「労務資料 平成12年賃金構造基本統計調査結果(1)男性は33万6800円、女性は22万600円に--一般労働者の賃金(厚生労働省調べ)」労働基準広報(労働調査会 〔編〕)1365, 15~17頁 (2001.6.1)
- [821] 「労務資料/平成12年賃金構造基本統計調査結果(2)時給の平均は男性1026円、女性889円に--パートタイム労働者の賃金(厚生労働省調べ)」労働基準広報(労働調査会 〔編〕)1367, 20~22頁 (2001.6.21)

### III. 女性と管理職・キャリア

#### 〔図書〕

- [444] 青島祐子著. 『女性のキャリアデザイン：働き方・生き方の選択』学文社, 2001.04
- [445] 荒和雄[著]. 『勝ち残った中小企業伸びてる女社長』講談社, 2001.03

- [446]大森真紀著、『イギリス女性工場監督職の史的研究：性差と階級』慶応義塾大学出版会，2001.05
- [447]佐藤一徹著、『IT副業革命：ここまで進出してきた女性たち』翔雲社，2001.06
- [448]佐藤史郎著、『女性の起業が成功する秘訣：「私らしさ」を形にするために』三修社，2001.01
- [449]シェア・ハイト著．石渡利康訳、『女はなぜ出世できないか：ハイト・レポート』東洋経済新報社，2001.10
- [450]橋本久義・片岡信之編著、『IT時代を切り拓く女性起業家たち』日刊工業新聞社，2001.07
- [451]部下を持つ女性たちの会著．嶋田実名子監修．『これだけは知っておきたい女性のための上司術』情報センター出版局，2001.5
- [452]不動産女性会議編著、『不動産業で輝く女性達：女性社長達の軌跡』週刊住宅新聞社，2001.12

[逐次刊行物]

- [453]Koshal, Rajindar K.; Koshal, Manjulika; 戸田優男．「アジア諸国における男性または女性管理者に対する認識」国際関係学部紀要(中部大学国際関係学部)26, 1～17頁 (2001.3)
- [454]雨宮京子．「「かすみがせき保育室」から垣間見えた女性キャリア官僚の苦闘の子育て」エコノミスト(毎日新聞社 || [編])79(16), 84～85頁 (2001.4.10)
- [455]雨宮京子．「「ベビーシッター代月25万円でもキャリアを積みたい女性急増(ワイド特集)」エコノミスト(毎日新聞社 || [編])79(12), 88～89頁 (2001.3.20)
- [456]井形浩治．「アメリカにおける女性起業家の実情(特集 日本の女性起業家群像)」経営者(日本経営者団体連盟広報部 || [編])55(5), 18～22頁 (2001.5)
- [457]五十嵐容子．「女性がつくるニューカウト 技術と人間性豊かな人材育成に力走する情報産業界の女性先駆者—五十嵐容子 ヤフ・コーポレーション社長」産業新潮(産業新潮社)50(12), 32～34頁 (2001.12)
- [458]石黒美江子．「直売・加工・交流組織のネットワーク化で中山間地を活性化!(特集 普及が支援する女性起業のネットワーク)」技術と普及(全国農業改良普及協会 || [編])38(6), 24～28頁 (2001.6)
- [459]市川幸子．「事例 日本リソース・マネジメント—人材活用の柱は「個人の成長と成功」性差のない能力主義のもと、女性管理職比率は50%(特集 21世紀の経営課題 女性社員を育てる・活かす)」企業と人材(産労総合研究所 || [編])34(773), 24～27頁 (2001.7.5)
- [460]伊藤淳子．「女性がつくるニューカウト 女性の感性とパワーをネットワーク マルメディアを先駆するサイトの達人—伊藤淳子 エイガル社長」産業新潮(産業新潮社)50(2), 32～34頁 (2001.2)
- [461]岩崎由美子．「農村女性起業と「食」と「農」(特集 食と農の現場をむすぶ)」農村と都市をむすぶ(全農林労働組合農村と都市をむすぶ編集部)51(12), 8～16頁 (2001.12)
- [462]岩田康子;三好かやの．「女だからの経営論(56)岩田康子さん(滋賀県・大津市)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(10), 28～30頁 (2001.10)

- [463]岩永かずえ。「上川管内農村女性ネットワーク「ほほえみ」の活動について(特集/全国女性農業経営者会議・北海道の集い)」農家の友(北海道農業改良普及協会,酪農センター 編)53(11), 16~18頁 (2001.11)
- [464]内田美代子。「エックでしなやか。信州の女性起業(特集 普及が支援する女性起業のネットワーク)」技術と普及(全国農業改良普及協会 編)38(6), 29~31頁 (2001.6)
- [465]江上節子;加藤敏春。「いっとじゅっけん 対談 女性経営者・指導者に聞く ピンチをチャンスに! キャップをビジネスに!」いっとじゅっけん(関東経済産業局, 経済産業調査会 編)46(9), 24~28頁 (2001.9)
- [466]遠藤武彦;宮城道子。「特集 女性が輝くとき 女性起業で経営参画--農林水産副大臣・農林水産省男女共同参画推進本部長 遠藤武彦氏&十文字学園女子大学助教授 宮城道子さん」Aff(農林統計協会 編)32(12), 6~13頁 (2001.12)
- [467]小笠原良美;岩永かずえ;高野裕治[他]。「パートナーシップ型経営を实践しよう(特集/全国女性農業経営者会議・北海道の集い)」農家の友(北海道農業改良普及協会,酪農センター 編)53(11), 24~26頁 (2001.11)
- [468]奥崎祐子。「倒産寸前の宿を1ヵ月で軌道に乗せた「女将塾」の1期生・奥崎祐子さん 元OL・派遣女将は自分流!」婦人公論(中央公論社 編)86(6), 166~169頁 (2001.3.22)
- [469]奥谷礼子。「直撃インタビュー ザ・アール社長 奥谷礼子 小泉内閣の目玉・総合規制改革メンバーに聞く 男・女格差ならぬ女・女格差をなくす改革を(特集 破綻企業、市場退出の時)」財界(財界研究所 編)49(13), 36~38頁 (2001.6.26)
- [470]小野ふじ子;高橋晴樹。「いっとじゅっけん・対談 女性経営者・指導者に聞く--ふる里の歌でつなぐ信州の自然と文化・風土」いっとじゅっけん(関東経済産業局 編)46(4), 30~34頁 (2001.4)
- [471]春日井明。「女子学生の職業意識形成に関わる清泉女子大学の取組(特集 キャリア教育--事例紹介)」大学と学生(文部科学省高等教育局学生課 編)437, 25~31頁 (2001.5)
- [472]加藤敏明。「<基調講演>あなたこそ人財~女性農業者に捧げる熱きメッセージ(特集/全国女性農業経営者会議・北海道の集い)」農家の友(北海道農業改良普及協会,酪農センター 編)53(11), 10~15頁 (2001.11)
- [473]川名和美。「女性起業家の活躍--その現状と課題(〔全国商工会連合会〕女性部特集)」商工会(全国商工会連合会 編)42(12), 12~16頁 (2001.12)
- [474]九栗貞子;伊藤久美子;夏井岩男[他]。「地域づくりに女性の意見・行動を(特集/全国女性農業経営者会議・北海道の集い)」農家の友(北海道農業改良普及協会,酪農センター 編)53(11), 27~31頁 (2001.11)
- [475]河野俊二。「表彰事例 女性でもやれる肉用牛繁殖100頭経営--合理的経営で若者の夢を實現(優秀畜産表彰等事業(JRA畜産振興事業)--特別講演・表彰事例特集)」家畜人工授精(日本家畜人工授精師協会)203, 32~42頁 (2001.3)
- [476]河野直踐。「地域生協を母体にしたワーカーズの活動事例--神奈川県生活クラブ生協とワーカーズ・コレクティブ(特集 農村女性起業と協同組合)」協同組合経営研究月報(協同組合経営研究所)574, 32~

44頁 (2001.7)

- [477]小島秀夫, 「「教師の意識」全国調査の分析(1)民間人の管理職への採用と女性の管理職」教職研修(教育開発研究所 || [編])30(1), 68~71頁 (2001.9)
- [478]小西勝巳, 「事例1 イズミ--1997年人事改革の一環として2004年度までに女性管理職比率10%などの目標を定める(特別企画2 ポジティブ・アクションに取り組む--女性の能力発揮と積極的な活用のために)」貸金実務(産労総合研究所 || [編])38(882), 24~29頁 (2001.6.1)
- [479]斎藤裕美;高橋晴樹, 「いっとじゅっけん 対談--女性経営者・指導者に聞く 創業支援革命!株式会社SOHO代表取締役 斎藤裕美」いっとじゅっけん(関東経済産業局 || 編)46(5), 34~39頁 (2001.5)
- [480]佐川八重子, 「心の時代に向けて--これからの日本を考える(9)世界で活躍する女性経営者は日本が誇る「文化」「歴史」を修得して」産業新潮(産業新潮社)50(7), 44~46頁 (2001.7)
- [481]佐々木かをり, 「HOT TALK 佐々木かをり(イ・ウ・マ社長)--女性の声を集めて大きなうねりに換え 男性も気軽に育児を語れる社会にしたい」ばんぼう(日本医療企画 || 編)247, 2~5頁 (2001.12)
- [482]佐々木かをり, 「インビュー もう女性が経済を動かしている--佐々木かをり((株)エカインターナショナル代表取締役社長/(株)イ・ウ・マ代表取締役社長)(特集 女性と経済)」ESP:economy,society,policy(経済企画協会)427, 20~23頁 (2001.4)
- [483]佐々木かをり;辰巳厚子, 「今月のことば 働く女性を支援する「子育て」支援 eWoman.co.jp社長 佐々木かをりさんに聞く」社会教育(全日本社会教育連合会 || 編)56(9), 4~6頁 (2001.9)
- [484]佐々木亮子, 「マネジマイト力をつけて女性の力を発揮しよう--起業のすすめ(特集 農業女性の発想に学ぶ)」農家の友(北海道農業改良普及協会,酪農センター || [編])53(1), 84~87頁 (2001.1)
- [485]篠原欣子;井田敏, 「対談 女性起業家の溢れる元気が日本を変えていく」商工会(全国商工会連合会 || [編])42(3), 10~18頁 (2001.3)
- [486]柴山好憲;中津川美津子, 「自給やさい生産と旅館経営--十勝川温泉村「大平原」女将・中津川美津子さん(特集 食と農の現場をむすぶ)」農村と都市をむすぶ(全農林労働組合農村と都市をむすぶ編集部)51(12), 25~35頁 (2001.12)
- [487]嶋根政充, 「ジェンダー要因との関連性におけるマーケティングの分析--創業型と承継型の女性経営者の比較を通じて」産業・組織心理学研究(産業・組織心理学会編集委員会 || 編)13(2), 121~141頁 (2001.3)
- [488]水洗満美, 「女性の学校管理職に関する先行研究の概観--アメリカを中心として」教育経営学研究紀要(九州大学大学院人間環境学研究院(教育学部門)教育経営学研究室)5, 125~133頁 (2001.3)
- [489]水津雄三, 「特別講演 二一世紀経済と中小企業、女性経営者--国際機関とアメリカの動向(特集 地域を発見し、地域の資源を生かした発展へ--第4回夏期研究集会)」中小商工業研究(中小商工業研究所 || [編])66, 137~158頁 (2001.1)

- [490]杉本由子。「女性がつくるニューカウト 伝統を守りつつ、斬新なアイデアで日本茶文化を世界に広めたい 杉本由子(芳翠園 社長)」産業新潮(産業新潮社)50(4), 32~34頁 (2001.4)
- [491]鈴木邦子。「複業化する農村女性起業とその経営活動(特集 普及が支援する女性起業のネットワーク)」技術と普及(全国農業改良普及協会 || [編])38(6), 20~23頁 (2001.6)
- [492]鈴木雅子。「女性がつくるニューカウト 洋酒販売から健康食品まで海外パートナーとの厚い信頼で新規ビジネス立ち上げ--鈴木雅子 バレンタイン 社長」産業新潮(産業新潮社)50(9), 30~32頁 (2001.9)
- [493]鈴木友華。「女性群像21C(17)失敗を恐れず閃きて起業した『レンタルオフィス』女性社長・鈴木友華」財界につぼん(財界ネットワーク社)33(12), 78~81頁 (2001.12)
- [494]世古一穂。「コミュニティ・レストラン--地域のしごと場づくりにむけてのNPOの起業(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--おもしろい働き方をめざして)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || [編])27, 59~61頁 (2001.8)
- [495]高木あやか。「輝く米国女性起業家たち(2)ジュディ・ヒラカ(MCSトランスレーション・サービス)社長--向上心で仕事をする。結果お金がってくる」起業家(日東企画事業社 || [編])7(1), 84~86頁 (2001.1)
- [496]高木あやか。「輝く米国女性起業家たち(3)ジェファー・ジル・ロバーツ(ハンチャー・キャピタリスト) アイデアと経営力が世界水準の企業に投資」起業家(日東企画事業社 || [編])7(2), 80~82頁 (2001.2)
- [497]高木あやか。「輝く米国女性起業家たち(4)ナミ・ウィリアム(ハピ・センター・コム エンタテインメント)働く母は強し、七転び八起きの精神でキャリアアップ」起業家(日東企画事業社 || [編])7(4), 78~80頁 (2001.4)
- [498]高木あやか。「輝く米国女性起業家たち(5)エリザベス・グリーナム(トラック・アビュース・サイエンス CE 0)テレマーケティングでバキュームから西海岸の会社経営」起業家(日東企画事業社 || [編])7(5), 78~80頁 (2001.5)
- [499]高木あやか。「輝く米国女性起業家たち(6)ジェリ・マギネス(カリフォルニア州リード 小学校校長)「天職は教職」の夢を実現した校長」起業家(日東企画事業社 || [編])7(6), 78~80頁 (2001.6)
- [500]高木あやか; Ekman, Elisabeth。「輝く米国女性起業家たち(7)エリザベス・エックマン(無職)--年商23億9000万円優良企業副社長の座を捨てたエンジニア」起業家(日東企画事業社 || [編])7(7), 78~80頁 (2001.7)
- [501]高野良子。「女性校長のキャリア形成史--「女性校長冬の時代」を中心として」日本女子大学大学院人間社会研究科紀要(日本女子大学大学院人間社会研究科)7, 53~67頁 (2001.3)
- [502]高橋徳行。「女性起業家の特徴(特集 日本の女性起業家群像)」経営者(日本経営者団体連盟広報部 || [編])55(5), 13~17頁 (2001.5)
- [503]高橋由紀。「アツガイト 岩崎由美子・宮城道子編『成功する農村女性起業 仕事・地域・自分づくり』」農業と経済(富民協会 || [編])67(7), 81頁 (2001.6)
- [504]高室典子。「女性の味方でありたくて--助産院エ・ク・ホ(特集 いろいろな助産婦のあり方 開業するって楽しい!)」ベリタイル・ケア(メディア出版)20(8), 660~664頁 (2001.8)
- [505]谷口郁子。「女性がつくるニューカウト 地域密着型の薬局経営からごく自然発生的に四つの事業

- を起業、拡大—谷口郁子・イムケルP社長」産業新潮(産業新潮社)50(10), 34~37頁 (2001.10)
- [506] 武石恵美子. 「1990年代における雇用管理の変化と女性の企業内キャリア」ニッセイ基礎研究所報(ニッセイ基礎研究所 || [編])20, 1~44頁 (2001.12)
- [507] 竹田さをり. 「女性 会社を捨てられない30代女性--能力も人脈も資金もあるのに起業しないのはなぜ」Aera(朝日新聞社 || [編])15(1), 31~34頁 (2001.12.31)
- [508] 田淵英治. 「女性起業家が7000人を救う--捨て身の挑戦、経済波及効果3兆円」Yomiuri weekly(読売新聞社 || [編])60(52), 12~15頁 (2001.12.9)
- [509] 十河英侑. 「元気な農村女性起業の実践事例(特集 農村女性起業と協同組合)」協同組合経営研究月報(協同組合経営研究所)574, 12~31頁 (2001.7)
- [510] 中川美佐. 「陸上自衛隊の精強化に資する女性幹部の管理と育成」陸戦研究(陸戦学会編集理事会 || [編])49(576), 41~66頁 (2001.9)
- [511] 中沢芽久美. 「インタビュー 中沢芽久美さんに聞く--編集プロダクション社長として(Women & Media 「女性とメディア」動向レポート)」総合ジャーナリズム研究(総合ジャーナリズム研究所 || [編])38(1), 66~69頁 (2001.1)
- [512] 中田正則. 「事例 ベネッセコーポレーション “自由と自己責任”の原則のもと性差を設けないキャリア・能力開発を実現(特集 21世紀の経営課題 女性社員を育てる・活かす)」企業と人材(産労総合研究所 || [編])34(773), 18~23頁 (2001.7.5)
- [513] 中村紀子. 「新世紀に躍動する農業!第49回全国農業コンクール優秀事例から 女性起業のネットワーク化で、女性が70%全開--滋賀県、「ピカミセス」農業と経済(富民協会 || [編])67(5), 69~75頁 (2001.4)
- [514] 西山未真;吉田義明. 「農村女性による起業活動の展開と個別経営発展に関する一考察--一つのみやかりファクトフィクションを事例として」千葉大学園芸学部学術報告(千葉大学園芸学部)55, 59~67頁 (2001.3)
- [515] 橋本克彦. 「新田舎人宣言 美しき日々--松吉すみ子さん(滋賀県愛東町)兼業農家の主婦を一人前の「女性起業家」に育てたものはなにか」地上(家の光協会)55(10), 90~97頁 (2001.10)
- [516] 副田和広. 「事例研究 ISO認証取得と活用法 ISO9000:女性経営者を先頭に全社一丸となってISOを認証取得(トイ工業)」ISOマネジメント(日刊工業新聞社)2(12), 57~60頁 (2001.12)
- [517] 藤本保恵. 「農業における女性の経営参画と農業に対する意識--山口県徳山市の事例」農業経営研究(日本農業経営学会 || [編])39(2), 93~96頁 (2001.9)
- [518] 本間寛子. 「人物 フォーカスひと 佐々木かをり氏(イー・ウマン社長)--女性起業家の草分け、eビジネスに挑む」日経ビジネス(日経BP社 || [編])1083, 130~133頁 (2001.3.19)
- [519] 松島健一;伊東信一郎. 「企業スッチ ケーイーエ株式会社--誰がいちばんふさわしいかという観点での登用が「管理職の4割が女性」につながった」Essor(21世紀職業財団 || [編])88, 4~7頁 (2001.8)
- [520] 松蘭芳子. 「女性がつくるニューカウト 成功願望の理念を实践して美容業界の向上に力を注ぐ--松蘭芳子 エスピーシー通商社長」産業新潮(産業新潮社)50(11), 32~34頁 (2001.11)

- [521]三橋滋子。「女性がつくるニューカウト 日本初の添乗サービス会社を設立、関連ビジネスを拡大し協会設立に貢献--三橋滋子(ツーリズム・エッセンシャルズ社長)」産業新潮(産業新潮社)50(6), 32~34頁 (2001.6)
- [522]宮城道子。「成長する農村女性起業--その「志」と「ビジネス」(特集 農村女性起業と協同組合)」協同組合経営研究月報(協同組合経営研究所)574, 2~11頁 (2001.7)
- [523]三好かやの。「女だからの経営論(47)梶谷きよみさん(広島県・久井町)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(1), 38~40頁 (2001.1)
- [524]三好かやの。「女だからの経営論(48)稲見睦子さん(茨城県・下館市)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(2), 32~34頁 (2001.2)
- [525]三好かやの。「女だからの経営論(50)溝口洋子さん(兵庫県・篠山市)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(4), 32~34頁 (2001.4)
- [526]三好かやの。「女だからの経営論(51)渡辺久子さん(愛知県・渥美町)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(5), 32~34頁 (2001.5)
- [527]三好かやの。「女だからの経営論(52)農家レストラン「エハ」のみなさん(山形県・飯豊町)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(6), 36~38頁 (2001.6)
- [528]三好かやの。「女だからの経営論(53)利根川成子さん(長野県小布施町)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(7), 32~34頁 (2001.7)
- [529]三好かやの。「女だからの経営論(54)細谷恵美子さん(茨城県・鉾田町)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(8), 32~34頁 (2001.8)
- [530]三好かやの。「女だからの経営論(55)松川幸枝さん(埼玉県・桶川市)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(9), 32~34頁 (2001.9)
- [531]三好かやの。「女だからの経営論(57)吉野啓子さん(熊本県・水俣市)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(11), 32~34頁 (2001.11)
- [532]三好かやの。「女だからの経営論(58)佐藤喜美さん(山形県・藤島町)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(12), 32~34頁 (2001.12)
- [533]三好かやの;永山乃里江。「女だからの経営論(49)永山乃里江さん(福島県・福島市)」農業経営者(農業技術通信社 || [編])9(3), 31~33頁 (2001.3)
- [534]元谷芙美子。「女性群像21c(16)平成不況でフルタイム目指す超元気印の“女傑” --アパレル社長 元谷芙美子」財界につぼん(財界ニッポン社)33(11), 68~71頁 (2001.11)
- [535]山本和子。「ゲリア 日本の女性起業に学んだフィリピン人の女性が活躍」技術と普及(全国農業改良普及協会 || [編])38(6), 11~13頁 (2001.6)
- [536]渡辺章子。「印刷ワークス・ハピエの実践(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--カクタイ)な働き方をめざして」わたちの21世紀(『わたちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 56~58頁 (2001.8)
- [537]渡辺広之;嶋田英志。「企業スガッ ジャスコ株式会社--女性の店長・商品部(商品開発・商品企画)の積極的な配置及び登用を進める」Essor(21世紀職業財団 || 編)85, 8~11頁 (2001.2)
- [538]渡辺美和子;高橋晴樹。「いっとじゅっけん 対談--女性経営者・指導者に聞く 手で貼る。それ

- が、地球儀にとっての“ハイテク”です。」いっとじゅっけん(関東経済産業局 || 編)46(6), 28~33頁 (2001.6)
- [539] 「25歳~39歳 女性起業家15人の年収とライフスタイル「私が成功した秘訣」」週刊朝日(朝日新聞社)106(40), 30~33頁 (2001.9.7)
- [540] 「アンケート 私の仕事・私の信条(特集 日本の女性起業家群像)」経営者(日本経営者団体連盟広報部 || [編])55(5), 36~41, 50~63頁 (2001.5)
- [541] 「萎靡沈滞から甦った健康管理産業のハイエリア 100億へダッシュする「ゲイソン」社長狩野美代子という女(ひと)[含 イノベーション]」広島ビジネス界(展望社)21(7), 44~47頁 (2001.7)
- [542] 「イノベーション 起業家5人の素顔(特集 日本の女性起業家群像)」経営者(日本経営者団体連盟広報部 || [編])55(5), 24~33頁 (2001.5)
- [543] 「男と女--地域・社会のリ・デザイン(14)経営者のアイデアとパワーで女性起業家を育てる風土づくり--徳島市」農(ぎょうせい)20(2), 97~99頁 (2001.2)
- [544] 「ケレニア 女性の元気がむらを変えた!!広島県口和町の女性起業」技術と普及(全国農業改良普及協会 || [編])38(6), 7~9頁 (2001.6)
- [545] 「雇用労働事情 管理職に占める女性の割合は横ばい--厚生労働省「女性雇用管理基本調査」財形(財産形成リサーチ)30(8), 48~51頁 (2001.8)
- [546] 「“食業おこし”の仕掛け人--広島県比婆地方の小林富子元普及員(特集 普及が支援する女性起業のネットワーク)」技術と普及(全国農業改良普及協会 || [編])38(6), 32~35頁 (2001.6)
- [547] 「女性がつくるニューカウト 徹底的な「差別化」を図った商品開発と販売方式で成長 情報開示のがら張り経営--桐淵千鶴子 ヒューマン社長」産業新潮(産業新潮社)50(8), 32~34頁 (2001.8)
- [548] 「女性職員の登用促進関係--労働省、文部省の事例、ほか(外務省では3種抜擢、最高ポストは特命全権大使 労働省は設立当初から女性局長、最高は事務次官--各省庁における人事運用弾力化推進状況--人事運用の弾力化に資するための取組み)」官界通信(官界通信社 || [編])2335, 6~8頁 (2001.2.16)
- [549] 「女性には知識、判断力ない?--厚生労働省「平成12年度女性雇用管理基本調査」(特集企画 女性の「戦力化」を考える--増えない管理職、部長わずか1.6%)」労経フェイル(日本労政調査会 || 編)316, 13~28頁 (2001.7.1)
- [550] 「女性労働者の雇用管理の実態(厚生労働省)--女性の管理職への登用進まず」労働と経済(共文社)1277, 29~35頁 (2001.10.25)
- [551] 「資料 農村女性による起業活動実態調査の概要(特集 農村女性起業と協同組合)」協同組合経営研究月報(協同組合経営研究所)574, 45~47頁 (2001.7)
- [552] 「事例2 ニルイ--一般職、総合職の区別なく2003年までに女性役職者比率5%をめざす(特別企画2 ポジティブ・アクションに取り組む--女性の能力発揮と積極的な活用のために)」賃金実務(産労総合研究所 || [編])38(882), 30~34頁 (2001.6.1)
- [553] 「世界鳥瞰 海外特約 BusinessWeek フィナンシャル・タイムズを変えた米国人女性社長」日経ビジネス(日経BP社 || [編])1077, 131~135頁 (2001.2.5)
- [554] 「帝王--人事の慣例を打破 企業文化の改革狙い、外部から女性管理職登用(Top Story さらば、

- 戦略なき人事―場当たりの採用じゃがメ あなたの部下で勝てますか?―Part2 戦略的な中途採用とは」週刊東洋経済(東洋経済新報社)5709, 31頁 (2001.7.28)
- [555]「特集/全国女性農業経営者会議・北海道の集い」農家の友(北海道農業改良普及協会, 酪農ウツタ- || [編])53(11), 10~31頁 (2001.11)
- [556]「特集 日本の女性起業家群像」経営者(日本経営者団体連盟広報部 || [編])55(5), 12~41, 50~72頁 (2001.5)
- [557]「特集 普及が支援する女性起業のネットワーク」技術と普及(全国農業改良普及協会 || [編])38(6), 20~35頁 (2001.6)
- [558]「パート5 産直・加工で地域おこし―女性起業の先輩が贈る 商品開発のヒント集(不況に活かす農家の知恵)」現代農業(農山漁村文化協会 || [編])80(5), 489~507頁 (2001.4)
- [559]「働く女の渡る世間は鬼ばかり!?!―余計な親切・心ない言葉 こうして撃退(今だから転職・起業)」Aera(朝日新聞社 || [編])14(14), 76~81頁 (2001.3.25)
- [560]「ハッチャー発見伝 ウィスア―動画圧縮の世界標準を狙う短大英文科卒の女性社長」週刊ダイヤモンド(ダイヤモンド社 || [編])89(43), 52~53頁 (2001.11.10)
- [561]「民主主義が育てた「勁(つよ)い女」列伝(5)男を凌ぐ女性経営者たちの栄枯盛衰」週刊新潮(新潮社 || [編])46(22), 142~145頁 (2001.6.14)

#### IV. その他

##### [図 書]

- [821]青木みか・高橋ますみ編, 『主婦からプロへ: 夢を実現した女性たちの記録』風媒社, 2001.05
- [822]浅沼公子著, 『女性が変わるビジネス成功実学』中央経済社, 2001.07
- [823]池田忠美子編著, 『出版女性史: 出版ジャーナリズムに生きる女性たち』世界思想社, 2001.11
- [824]石原邦雄編, 高橋勇悦監修, 『妻たちの生活ストレスとサポート関係 復刻版: 家族・職業・ネットワーク』東京都立大学出版会, 2001.11
- [825]大石友子著, 『女性の働き方ガイドブック: 変わる社会・変わる女性』経済産業調査会, 2001.04
- [826]厚生労働省雇用均等・児童家庭局編, 『女性労働白書: 働く女性の実情: 平成12年版』21世紀職業財団, 2001.05
- [827]高良留美子・岩見照代編, 『女性のみた近代: アンソロジー女と労働: 016』ゆまに書房, 2001.01
- [828]小関智弘著, 『おんなたちの町工場』筑摩書房, 2001.04

- [829]埼玉県労働商工部勤労者福祉課編。『いきいきライフ：働く女性のみなさんへ：2001』埼玉県労働商工部勤労者福祉課。2001
- [830]佐野陽子・嶋根政充著。『ジェンダー・マネジメント：21世紀型男女共創企業に向けて』東洋経済新報社。2001.05
- [831]女性の職業研究会編。『女性の職業のすべて：[2003年版]』啓明書房。2001.10
- [832]成美堂出版編集部編。『女性の仕事全ガイド：就職・転職・副収入：2002年版』成美堂出版。2001.02
- [833]竹中恵美子・久場嬉子監修。『(叢書)現代の経済・社会とジェンダー：経済のグローバル化とジェンダー：第5巻』明石書店。2001.10
- [834]竹中恵美子・久場嬉子監修。『(叢書)現代の経済・社会とジェンダー：日本社会とジェンダー：第3巻』明石書店。2001.12
- [835]竹中恵美子・久場嬉子監修。『(叢書)現代の経済・社会とジェンダー：労働とジェンダー：第2巻』明石書店。2001.03
- [836]橋本紀子・朴木佳緒留[著]。『ジェンダー・フリーの絵本：働くってたのしい：3』大月書店。2001.02
- [837]荷見三七子著。『女性が会社で成功する法：大きな気配り、小さな気配り』主婦の友社。2001.05
- [838]速水由紀子著。『働く私に究極の花道はあるか?』小学館。2001.11
- [839]遙洋子著。『働く女は敵ばかり』朝日新聞社。2001.05
- [840]松永真理[著]『なぜ仕事するの?』角川書店。2001.02
- [841]諸井克英[ほか]著『彷徨するワーキング・ウーマン』北樹出版。2001.10
- [842]山岡熙子著。『21世紀社会の構造と男女共同参画経営：グローバル・フェアネスの経営を求めて』千倉書房。2001.03
- [843]ロンダ・エイブラムズ著。立木勝監訳。『きれいなパンツをはきなさい：母に学ぶビジネスの知恵』バベル・プレス。2001.07
- [844]脇坂明・富田安信編『大卒女性の働き方：女性が仕事をつづけるとき、やめるとき』日本労働研究機構。2001.3
- [845]『女性の仕事全カタログ：2002』自由国民社。2001.04
- [846]『好きなことを生かす仕事と習い事：仕事・生き方を考える20代から40代の女性の本』オレンジページ。2001.02

[逐次刊行物]

- [847]Becker, Astrid. 「EU(欧州連合)訪問(2)EUと日本の関係について(第2編 EUの女性労働政策、ポスト2000)」女性と仕事ジャーナル(女性と仕事研究所||編)9, 39~41頁 (2001.8)
- [848]HOWS群読実行委。『群読構成劇 台本 いま、私たちの労働現場から—グローバル化と闘う世界の女性労働者との連帯』社会評論(活動家集団思想運動||編)27(3), 66~92頁 (2001.7)

- [849]Htun, Khin Ei. 「現地報告 労働交換をしている農村女性の生活時間と意識--ええっこの会の事例により」農村生活研究(日本農村生活学会 || [編])45(4), 35~42頁 (2001.9)
- [850]Paraskevas, Marie-Anne. 「EU(欧州連合)訪問(1)EU女性労働政策とEUの平等政策(第2編 EUの女性労働政策、ポスト2000)」女性と仕事ジャーナル(女性と仕事研究所 || 編)9, 34~38頁 (2001.8)
- [851]あべともよ;内藤和美. 「資料 横須賀市における30代女性の労働力率低下に関連する要因(第一報)」群馬パース看護短期大学紀要(群馬パース看護短期大学 || [編])3(2), 75~79頁 (2001.9)
- [852]石井保雄. 「女性の深夜労働を原則禁止するフランス労働法典と労働条件の同一化を求めるEC一九七六年男女均等待遇指令との相克--労働者の保護と平等をめくって」亜細亜法学(亜細亜大学法学研究所 || 編)36(1), 213~236頁 (2001.7)
- [853]石田絹子. 「住友電工より後退した住友化学判決(派遣労働とジェンダー--特集2 最近の女性差別裁判の分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 68~73頁 (2001.7)
- [854]石田好江. 「書評 木本喜美子・深沢和子編著『現代日本の女性労働者とジェンダー』」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 136~139頁 (2001.7)
- [855]伊藤みどり. 「書評 熊沢誠著『女性労働者と企業社会』」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 140~143頁 (2001.7)
- [856]植田敬子. 「女性若年層の労働力率と未婚率の動向」家政経済学論叢(日本女子大学家政経済学会)37, 15~30頁 (2001.5)
- [857]内永ゆか子;横溝正子. 「対談 21世紀の女性労働を考える--内永ゆか子×横溝正子」Essor(21世紀職業財団 || 編)85, 3~7頁 (2001.2)
- [858]大野浩史. 「事例 父と時の育休日記(特集 女性のエンパワーメント--男女共同参画社会をめざして)」月刊自治フォーラム(地方自治研究資料センター || 編)504, 44~48頁 (2001.9)
- [859]貝塚啓明. 「編集長インタビュー(387)中央大学教授、社会保障審議会会長・貝塚啓明 21世紀型社会保障の柱は高齢者、女性の雇用と負担増」週刊ダイヤモンド(ダイヤモンド社 || [編])89(10), 48~50頁 (2001.3.10)
- [860]梶ヶ谷真由美. 「職場レポート 中小企業の女性労働者のたたかい」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)40, 112~115頁 (2001.7)
- [861]加藤喜久子. 「職業経歴の形成条件に関するフェミニズム論的考察--スウェーデンにおける労働市場の女性化」北海道情報大学紀要(北海道情報大学紀要委員会 || 編)12(2), 11~18頁 (2001.3)
- [862]加藤登紀子. 「アンパイトワークの測定・評価・政策化に関する世界の動き(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--使える女と使えない女--非正規雇用化の時代)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 16~18頁 (2001.8)
- [863]加野芳正. 「共同参画社会における大学の女性教員(今月のテーマ 大学教員の変化)」IDE(民主教育協会 || [編])432, 32~37頁 (2001.9)
- [864]加茂祐子;山田美保. 「近畿圏における就業構造の特徴と女性労働--『就業構造基本調査報告』データによる関東圏との比較分析」家政学研究(奈良女子大学家政学会 || [編])48(1), 38~45頁 (2001.10)
- [865]金英. 「韓日女性労働者の労働市場経験と性別分業意識:正規職・非正規職の比較を中心に」

- 東亜経済研究(東亜経済研究編集委員会 || 編)59(3), 317~359頁 (2001.1)
- [866]熊沢誠;松井やより. 「男性との対話(20)女性労働のジェンダー差別 日本の能力主義による間接差別をなくし、「男も女も、仕事も家事も」へ」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 76~81頁 (2001.8)
- [867]厚生労働省. 「資料 平成12年版 女性労働の実情(女性労働白書)」女性と労働21(フォーラム「女性と労働21」|| [編])10(37), 78~107頁 (2001.7)
- [868]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課. 「資料 働く女性の実情--2000年版女性労働白書」労政時報(労務行政研究所)3510, 63~69頁 (2001.10.12)
- [869]厚生労働省雇用均等児童家庭局雇用均等政策課. 「平成12年版 女性労働白書 働く女性の実情」の概要--女性労働者の均等取扱い・活用状況と今後の課題」Essor(21世紀職業財団 || 編)87, 13~16頁 (2001.6)
- [870]厚生労働省雇用均等政策課;厚生労働省児童家庭局雇用均等政策課. 「平成12年版女性労働白書 働く女性の実情」の概要」Women & work(女性労働協会 || [編])136(289), 33~42頁 (2001.6)
- [871]後藤道夫. 「市場批判とジェンダー---福祉国家構想の射程(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線--フェミニズム戦略としての福祉国家)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 77~85頁 (2001.1)
- [872]佐倉環. 「特別調査 女性労働力の現況--産業別,形態別にみた働き方」産業動向(国民経済研究協会)624, 16~17頁 (2001.12.1)
- [873]桜井勇. 「JAにおける男女共同参画と女性組織の活性化 地域振興に重要な農村女性の役割」農林経済(時事通信社 || [編])9400, 2~5頁 (2001.11.19)
- [874]笹谷春美. 「ケアワークのジェンダー・パースペクティブ(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線--フェミニズム戦略としての福祉国家)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 59~67頁 (2001.1)
- [875]佐藤千登勢. 「第二次大戦期の航空機産業における女性労働(2)アメリカ合衆国と日本,比較女性労働史の試み」西南学院大学国際文化論集(西南学院大学学術研究所 || [編])15(2), 225~246頁 (2001.2)
- [876]佐藤千登勢. 「第二次大戦期の航空機産業における女性労働(3)アメリカ合衆国と日本,比較女性労働史の試み」西南学院大学国際文化論集(西南学院大学学術研究所 || [編])16(1), 113~141頁 (2001.6)
- [877]サトウ,リア・ウィーダ・テロ. 「グローバル化という災い--フィリピンの女性労働者への影響(特集 女性と労働--どう変わる,どう変える--グローバル化にどう対応するか)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 35~38頁 (2001.8)
- [878]清水明. 「補論 女性労働の歴史と女性労働者の闘い(紹介 第五〇回東京労働争議研究会)」労働法律旬報(労働旬報社 || [編])1516, 52~55頁 (2001.11.25)
- [879]人権擁護推進審議会. 「添付資料 人権救済制度のあり方に関する中間報告(特集 二一世紀を拓く!IT,グローバルイノベーションと女性労働--1/13ソポジムの報告)」女性と労働21(フォーラム「女性と労働

- 働21」|| [編])9(36), 52~70頁 (2001.3)
- [880]人事院人材局。「巻末資料3-3 人事院記者発表資料「女性国家公務員の採用・登用の拡大に関する指針」について」国公労調査時報(国家公務員労働組合共闘会議)463, 46~48頁 (2001.7)
- [881]人事院人材局企画課。「特集 女性国家公務員の採用・登用の拡大に向けて~女性国家公務員の採用・登用の拡大に関する指針の策定[含 Q&A]」人事院月報(人事院総務局 || 編)54(7), 70~77頁 (2001.7)
- [882]スガキヤ, パク・シヨソ。「ワークライフバランス--IT時代からヒューマン時代へ(特集 女性の能力を活かす新しい風)」女と仕事ジャーナル(女性と仕事研究所 || 編)9, 6~9頁 (2001.8)
- [883]孫欣; 田中豊治。「現代における日中女性問題の比較研究--労働および政治参加の実態について」研究論文集(佐賀大学文化教育学部 || [編])6(1), 173~201頁 (2001.12)
- [884]高橋睦子。「女性労働と子どもの人権の視点からみた家族の変容と福祉国家--フィンランドの事例研究」総合政策論叢(島根県立大学研究報告委員会 || 編)2, 137~151頁 (2001.12)
- [885]竹信三恵子。「欧州のワークシェアリングが問いかけるもの--グローバル化の中の第3の道目指して(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える--グローバル化にどう対応するか)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 26~31頁 (2001.8)
- [886]田中朋子。「農業生産組織の女性労働に関する一考察」家族研究論叢(奈良女子大学生活環境学部生活文化化学研究室家族研究部門)7, 41~52頁 (2001.3)
- [887]張紀潯。「中国生育保険制度の沿革と女性労働者の保護」城西大学大学院研究年報(城西大学大学院経済学研究科)17, 31~50頁 (2001.3)
- [888]中嶋晴代。「女性運動の課題と今後の展望(紹介 第五〇回東京労働争議研究会)」労働法律旬報(労働旬報社 || [編])1516, 40~51頁 (2001.11.25)
- [889]中野麻美; 浅倉むつ子; 林陽子[他]。「意見交換(特集 二一世紀を拓く! IT, グローバリゼーションと女性労働--1/13シホ°ジムの報告)」女性と労働21(フォーラム「女性と労働21」 || [編])9(36), 45~51頁 (2001.3)
- [890]白鷗女子短期大学経営科堀真由美セミナー。「女性労働の現状と課題--日本・アメリカ・スウェーデンを中心に」白鷗学生論集(白鷗女子短期大学)26, 93~116頁 (2001.3)
- [891]橋本佳子。「女性運動と女性の権利(紹介 第五〇回東京労働争議研究会)」労働法律旬報(労働旬報社 || [編])1516, 32~39頁 (2001.11.25)
- [892]林陽子; 浅倉むつ子; 大沢真理[他]。「提言(特集 二一世紀を拓く! IT, グローバリゼーションと女性労働--1/13シホ°ジムの報告)」女性と労働21(フォーラム「女性と労働21」 || [編])9(36), 23~32頁 (2001.3)
- [893]浜口桂一郎。「資料 EU/ECの女性政策立案の実施--女性政策決定のプロセス(「時の法令」より)(第2編 EUの女性労働政策, ホスト2000)」女性と仕事ジャーナル(女性と仕事研究所 || 編)9, 42~46頁 (2001.8)
- [894]広森直子。「女性労働問題学習ネットワークの可能性--労働権にかかわる学習を事例として(ジェンダーと社会教育--新しい視点・グローバルな視点に立った学習・運動の展開)」日本の社会教育(日本

- 社会教育学会)45, 176~188頁 (2001.9)
- [895] 深沢和子. 「書評と紹介 熊沢誠著『女性労働と企業社会』」大原社会問題研究所雑誌(法政大学大原社会問題研究所 || 編)514, 68~72頁 (2001.9)
- [896] 古田睦美; 諸藤享子. 「塩田地区農家女性のアルバイト・ワーカー—JA信州うえだ女性部塩田支会時間利用調査 年間平均活動時間単純集計結果から」長野大学紀要(長野大学紀要編集委員会 || 編)22(4), 422~431頁 (2001.3)
- [897] 古田睦美; 諸藤享子. 「農村にみる女性のアルバイト・ワーカー—上田市塩田地区の調査から(特集 女性労働とフェミニズム—二一世紀に向けてその最前線—女性労働のジェンダー分析)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 14~22頁 (2001.1)
- [898] 堀真由美. 「テレワークの普及と女性労働—就業形態の多様化とテレワーク」白鷗大学論集(白鷗大学 || 編)15(2), 275~297頁 (2001.3)
- [899] 役重真喜子. 「解説 今どきの農村女性、今どきの地方公務員(特集 女性のエンパワーメント—男女共同参画社会をめざして)」月刊自治フォーラム(地方自治研究資料センター || 編)504, 29~34頁 (2001.9)
- [900] 山下里愛. 「経済危機がタイの女性労働に与えた影響—インフォーマルセクターで働く女性の増大(特集 女性と労働—どう変わる、どう変える—グローバル化にどう対応するか)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 32~34頁 (2001.8)
- [901] 横手康紀. 「寄稿 活躍の場広がる商社の女性社員(特集 商社における男女共同参画)」日本貿易会月報(日本貿易会)581, 26~28頁 (2001.9)
- [902] 「海外パート 韓国 女性雇用関連法の改正」海外労働時報(日本労働研究機構 || 編)25(12), 1~3頁 (2001.10)
- [903] 「海外パート ベトナム 工業団地、輸出加工区の企業で働く女性労働者に関する調査」海外労働時報(日本労働研究機構 || 編)25(14), 20~22頁 (2001.12)
- [904] 「グローバル化にどう対応するか(特集 女性と労働—どう変わる、どう変える)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 26~41頁 (2001.8)
- [905] 「権利闘争の焦点 女性労働に関するたたかい」季刊労働者の権利(日本労働弁護団 || [編])240, 105~113, 123頁 (2001.7)
- [906] 「厚生労働省が[平成]12年版『働く女性の実情』まとめる」週刊年金実務(社会保険実務研究所 || [編])1441, 22~23頁 (2001.5.21)
- [907] 「公務における男女共同参画の実現を目指して—女性国家公務員の採用・登用の拡大への取組(特集 平成13年公務員白書—第一編 人事行政の動き)」人事院月報(人事院総務局 || 編)54(7), 6~47頁 (2001.7)
- [908] 「最優先で批准してほしいILO条約(特集 女性と労働—どう変わる、どう変える—資料)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 70~72頁 (2001.8)
- [909] 「女性2000年会議 日本NGOパートより 女性と経済(特集 女性と労働—どう変わる、どう変える—資料)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 65~69頁 (2001.8)
- [910] 「女性と仕事の未来館事業から 能力発揮・相談・展示事業紹介」Women & work(女性労働協会

- || [編])136(289), 26~31頁 (2001.6)
- [911] 「女性労働のジェンダー分析(特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線)」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 5~49頁 (2001.1)
- [912] 「資料(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 65~75頁 (2001.8)
- [913] 「人工制約強まる労働市場--求められる高齢者・女性の活用」経済の進路(三菱経済研究所)466, 11~13頁 (2001.1)
- [914] 「第2編 EUの女性労働政策、ポスト2000」女性と仕事ジャーナル(女性と仕事研究所 || 編)9, 29~46頁 (2001.8)
- [915] 「男女共同参画社会を生きる(2)自主的研修会「ウイメンカレッジ」で女性職員の能力をパワーアップ(福井県春江町)」ガバナンス(ぎょうせい || 編)2, 106~108頁 (2001.6)
- [916] 「特集 女性と労働--どう変わる、どう変える」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 4~75頁 (2001.8)
- [917] 「特集 女性の能力を活かす新しい風」女性と仕事ジャーナル(女性と仕事研究所 || 編)9, 3~9頁 (2001.8)
- [918] 「特集 女性労働とフェミニズム--二一世紀に向けてその最前線」女性労働研究(女性労働問題研究会 || 編)39, 24~89頁 (2001.1)
- [919] 「法例ニュース 新母性保護条約・勸告を国会に報告--多くの分野で保護を強化、対象範囲を原則として全女性労働者に拡大」労働法令通信(労働法令協会 || 編)54(17), 12~17頁 (2001.6.18)
- [920] 「私たちの対抗策(特集 女性と労働--どう変わる、どう変える)」女たちの21世紀(『女たちの21世紀』編集委員会 || 編)27, 42~50頁 (2001.8)